取扱説明書

本製品の詳細な機能やトラブル対処方法などについて説明しています。

本書の内容

製品使用上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・ 1
もくじ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
各部の名称と働き ・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
設定項目一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

メモリカードからの写真プリント

メモリカード印刷の流れと、いろいろな設定をして印刷する手順について説明しています。

便利な機能

携帯電話やデジタルカメラから直接印刷する方法など、製品に搭載されている便利な機能について説明しています。

パソコンとつないで印刷する

パソコンとの接続、ソフトウェアのインストール方法、電子マニュアルの見方について説明しています。

インクカートリッジの交換とプリンタのお手入れ

インクカートリッジの交換方法と製品を上手に長くお使いいただくためのコツについて説明しています。

トラブル対処方法

トラブル時の対処方法について説明しています。

付録

E-200

★プリンタの準備がお済みでない方は『楽ラク入門ガイド』をご覧ください。
★本書はプリンタの近くに置いてご活用ください。

消耗品とオプション製品について

エプソンでは、お客様のさまざまなご要望にお応えできるよう各種専用紙やオプションをご用意しております。よりきれいに印刷するために、エプソン純正インクカートリッジ、エプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

エプソン製専用紙

用紙名称	サイズ	型番/入り数
写真用紙＜光沢＞	L判	KL20PSK（20枚） KL50PSK（50枚） KL100PSK（100枚） KL200PSK（200枚） KL300PSK（300枚）
	カードサイズ	KC50PSK（50枚）
写真用紙＜光沢EG＞	L判	KL200SKEG（200枚）
写真用紙＜絹目調＞	L判	KL20MSH（20枚） KL100MSH（100枚）
写真用紙＜絹目調＞はがき ※宛名面は非対応	ハガキサイズ	KH20MSH（20枚）
ミニフォトシール	ハガキサイズ（16分割）	MJHSP5（5枚）

インクカートリッジ

EPSON純正品型番：ICCL34

オプション

商品名	型番
リチウムイオンバッテリ	MEALB1
Bluetoothユニット	PMDBU2
赤外線通信カード	PMPTIR1

本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。それぞれのマークには次のような意味があります。

注意

ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因となる可能性があります。

補足情報

補足情報や制限事項を記載しています。

こんなときは

操作を間違った場合や説明通りにならない場合などの、対処方法、また知っておくと便利な情報を記載しています。

関連した内容の参照ページを示しています。

製品使用上のご注意

・本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されているその他の取扱説明書をお読みください。
・本書および製品添付のその他の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
・本書および製品添付のその他の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		

設置上のご注意

本製品は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		10～35℃ 20～80%

・テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。

・静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

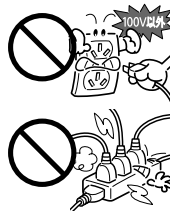
・「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。
本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚すべてが確実に載るように設置してください。

⚠警告	**アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある所や火気のある場所には設置しないでください。** 火災・感電の原因となります。	
注意	**不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いたところなど）や小さなお子さまの手の届くところ、他の機械の振動が伝わるところなどには設置、保管しないでください。** 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。	
	湿気やホコリの多い場所、水に濡れやすい場所、直射日光のあたる場所、温度や湿度の変化が激しい場所、冷暖房器具に近い場所に設置しないでください。 感電・火災・本製品の動作不良や故障につながるおそれがあります。	
	本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 次のような場所には設置しないでください。 ・押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い場所 ・じゅうたんや布団の上 壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。 また、毛布やテーブルクロスのような布をかけないでください。	

電源に関するご注意

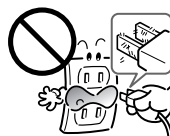
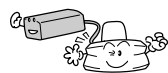
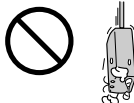
警告

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

指定されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。
また、電源コードのたこ足配線はしないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。家庭用コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源コードが破損したら、販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。

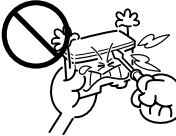
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない

- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると、コードが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。

製品使用上のご注意（つづき）

⚠警告	**添付のコード以外の電源コードは使用しないでください。また、添付の電源コードを他の機器に使用しないで ください。** 感電・火災の原因となります。	
⚠注意	**電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。** 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。	
	長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。	

ACアダプタに関するご注意

	同梱のACアダプタ（A361H）は屋内専用です。雨や水のかかるところでは使用しないでください。 感電・火災の原因となります。	
	同梱のACアダプタは本機専用です。他の機器には使用しないでください。 発煙や発火など危険な状態になる可能性があります。	
	本製品には必ず、付属のACアダプタ（A361H）をお使いください。 付属品（または指定品）以外を使用すると、電圧や端子の極性が異なることがあり、発煙や発火など危険な状態になる可能性があります。	
	ACアダプタを布団などで覆った状態で使用しないでください。 感電・火災・発煙・発火の原因となります。	
	電源ケーブルでACアダプタを吊り下げないでください。 感電・火災・発煙・発火の原因となります。	

警告	**電源コードや AC アダプタのコネクタにクリップなどの金属製のものを接触させないでください。** 感電・火災・発煙・発火の原因となります。	
注意	**AC アダプタが汚れたときは、乾燥した布または水をつけて固くしぼった布でふき取ってください。** シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性製品は絶対に使用しないでください。	
	AC アダプタには電源スイッチが付いていません。 万一、接続機器側で異常が発生した場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。	

使用上のご注意

	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。	
	通風口などの開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。	
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。	

製品使用上のご注意（つづき）

⚠警告	**（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。** けがや感電・火災の原因となります。	
	航空機内や病院などの使用を制限された区域では、現場の指示（機内アナウンス等）に従ってください。	
⚠注意	**本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。** 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。	
	各種ケーブル（コード）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。	
	本製品とコンピュータ（または他の機器）をケーブルで接続するときは、コネクタの向きを間違えないように注意してください。 各ケーブルのコネクタには向きがあります。本製品側およびコンピュータ（または他の機器）側の双方に、向きを間違えてコネクタを接続すると、接続した双方の機器が故障するおそれがあります。	
	本製品を保管 / 輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。	
	本製品を移動する場合は、安全のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。	

インクカートリッジに関するご注意

<table>
<tr><td rowspan="4"></td><td>インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。
目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。</td><td></td></tr>
<tr><td>インクカートリッジを分解しないでください。</td><td></td></tr>
<tr><td>インクカートリッジは強く振らないでください。
強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。</td><td></td></tr>
<tr><td>インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。またインクは飲まないでください。</td><td></td></tr>
</table>

メモリカード使用時のご注意

■本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはコンピュータ、その他の機器へのデータ転送が正常に行えなかった場合、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失等）は、補償致しかねます。

■動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、メモリカード内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

・ 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
・ 誤った使い方をしたとき
・ 故障や修理のとき
・ 天災による被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

液晶ディスプレイについて

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

もくじ

製品使用上のご注意 1

設置上のご注意 1
電源に関するご注意 3
AC アダプタに関するご注意 4
使用上のご注意 5
インクカートリッジに関するご注意 7
メモリカード使用時のご注意 7
液晶ディスプレイについて 8

各部の名称と働き 12

前面 12
背面 13
操作パネル部 14

設定項目一覧 16

トップメニュー 16
[設定] 画面 17
[セットアップ] 画面 18
初期設定（購入時の設定）に戻すには 19

メモリカードからの写真プリント 20

メモリカード印刷の流れ 20
いろいろな設定をして印刷する 22
用紙種類を変更する 22
レイアウトを変更する 23
日付を入れて印刷する 24
時刻を入れて印刷する 25
写真の色合いや画質を補正して印刷する 26
写真の一部分を拡大して印刷する（ズーム印刷） 28

便利な機能 29

ミニフォトシールに印刷する 29
デジタルカメラで指定した写真を印刷する（DPOF） 32
デジタルカメラから直接印刷する 33
ワイヤレスで印刷する -Bluetooth ユニット（別売）- 36
本製品と通信が可能な製品 36
Bluetooth ユニットの通信設定 37
印刷方法 40

携帯電話からワイヤレス印刷する - 赤外線通信カード (別売)- 41
印刷可能なデータと適切な用紙サイズ 41
印刷イメージ 41
赤外線通信カードのセット方法 42
印刷方法 42
メモリカードのデータを外部記憶装置へ保存（バックアップ）する 43
接続可能な外部記憶装置と使用できるメディアについて 43
接続方法 44
バックアップ方法 44
外部記憶装置のデータを直接印刷する 46
印刷方法 46
スライドショーで楽しむ（写真を液晶ディスプレイに連続再生する）........... 47
印刷の設定を一時保存する / 登録する 48
印刷後設定 48
ユーザーお好み設定 49
写真選択画面 /P.I.F. フレーム選択画面の表示方法を変更する.................... 51
写真データ上の P.I.F. フレームの印刷設定をする 52

パソコンとつないで印刷する 53

プリンタとパソコンをつなげる... 53
接続方法 53
パソコンの準備（ソフトウェアのインストール）..................................... 54
Windows でのインストール 54
Macintosh でのインストール 55
E-200 電子マニュアルの見方 57

インクカートリッジの交換とプリンタのお手入れ 59

インクカートリッジの交換 59
インクカートリッジの型番 59
インクカートリッジに関するご注意 59
使用済みインクカートリッジの回収について 60
インク残量の確認方法 61
交換方法 62
上手に長くお使いいただくコツ.. 65
プリントヘッドの目詰まりを防ぐ 65
紙詰まりを防ぐ 67
長期間使用しないときは 67
プリンタが汚れているときは 68
ノズルチェックとヘッドクリーニング 69

ノズルチェックパターンの印刷と目詰まりの確認 69
ヘッドクリーニング 72
ギャップ調整 73

トラブル対処方法 75

操作パネルのエラー表示 75
電源、操作パネルのトラブル 79
印刷ができないトラブル 80
紙送りのトラブル 81
印刷結果のトラブル 83
その他のトラブル 88
バッテリに関するトラブル 89
パソコンと接続時のトラブル 90
プリンタドライバのインストール状態を確認（Windows）......91
ドライバの再インストール 95
トラブルが解決しないときは 97
本製品をパソコンと接続して使用している場合 97
インターネットに接続できる場合......97
プリンタ本体が故障していないかをご確認ください......97
サービス・サポートのご案内 98
各種サービス・サポートについて......98
「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）......98
修理 / アフターサービスについて 98

付録 100

印刷物（印刷後）の取り扱い 100
乾燥方法......100
保存・展示方法......100
プリンタを持ち運ぶときは 101
バッテリ（別売）について 102
バッテリ使用上のご注意 102
取り付け方法......103
取り外し方法......104
充電方法......105
プリンタの仕様......106
機器およびソフト仕様 106

索引 110

各部の名称と働き

前面

用紙サポート

印刷するための用紙を支えます。

オートシートフィーダ

セットした用紙を自動的に給紙します。

エッジガイド

用紙が斜めに給紙されないように、用紙の側面に合わせます。

排紙トレイ

印刷された用紙を保持します。

操作パネル

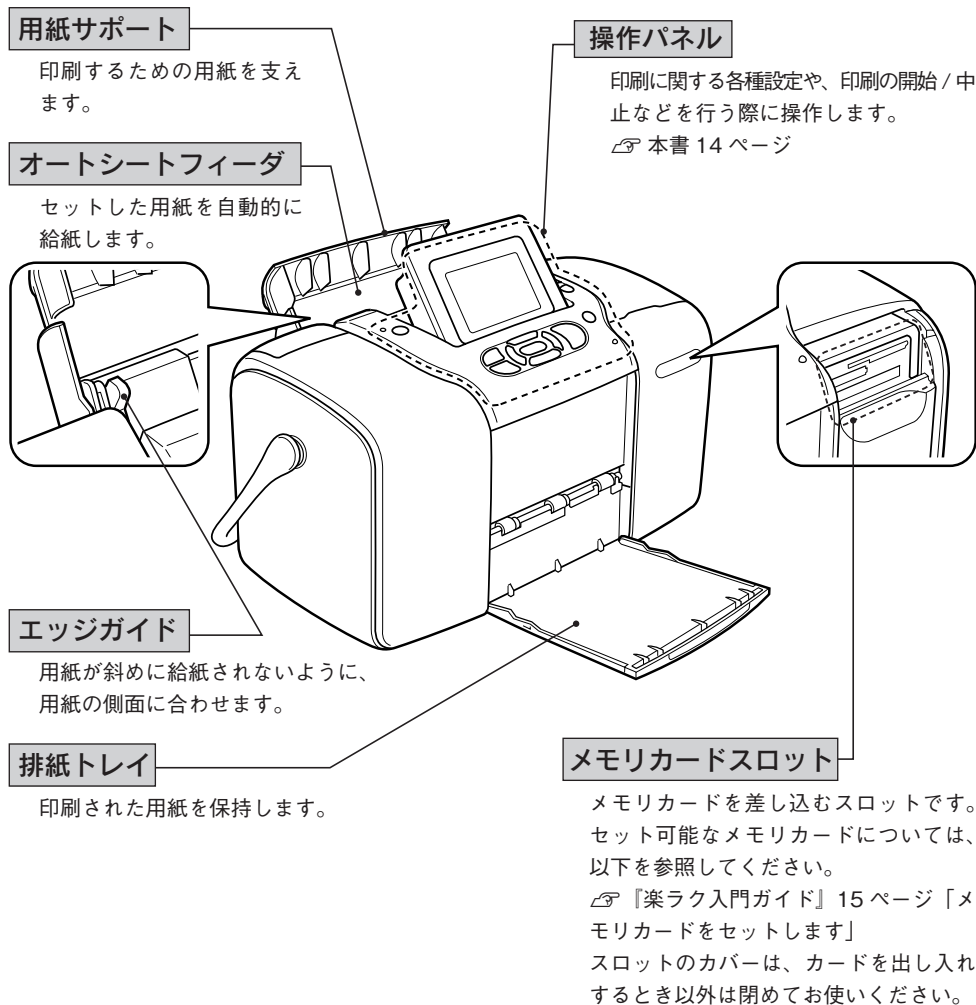
印刷に関する各種設定や、印刷の開始 / 中止などを行う際に操作します。

☞ 本書 14 ページ

メモリカードスロット

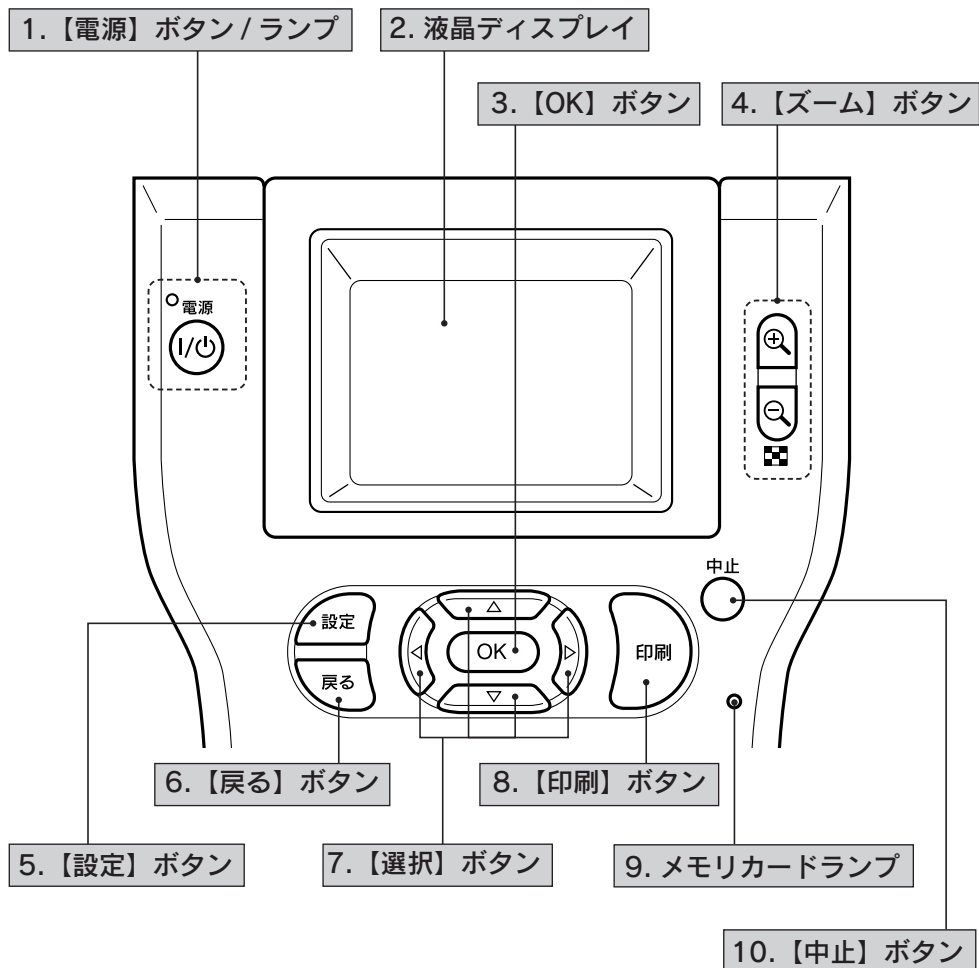
メモリカードを差し込むスロットです。セット可能なメモリカードについては、以下を参照してください。

☞『楽ラク入門ガイド』15 ページ「メモリカードをセットします」

スロットのカバーは、カードを出し入れするとき以外は閉めてお使いください。

背面

取っ手
本製品を持ち運ぶときにここを持ちます。
使用時には邪魔にならないよう、プリンタ
背面に倒しておきます。
バッテリカバー
バッテリ（別売）を取り
付けるときに開きます。
PUSH
AC アダプタコネクタ
AC アダプタのプラグを
接続します。
インク交換レバー
インクカートリッジの取り付け
/ 取り外しの際に操作します。
USB インターフェイスコネクタ
USB ケーブルでパソコンと接続する
ためのコネクタです。
インクカートリッジカバー
インクカートリッジの取り付け
/ 取り外しの際に開きます。
外部記憶装置 /Bluetooth ユニット接続コネクタ
外部記憶装置（USBフラッシュメモリやCD-R
ドライブ/MOドライブなど）や、デジタルカ
メラからのUSBケーブル、Bluetoothユニット
（別売）を接続するコネクタです。

操作パネル部

1.【電源】ボタン / ランプ
2. 液晶ディスプレイ
3.【OK】ボタン
4.【ズーム】ボタン
電源
I/⏻
中止
設定
戻る
OK
印刷
6.【戻る】ボタン
8.【印刷】ボタン
5.【設定】ボタン
7.【選択】ボタン
9. メモリカードランプ
10.【中止】ボタン

1.【電源】ボタン / ランプ

本製品の電源をオン / オフします。

・ 電源オン
　電源ランプが点灯し、液晶ディスプレイに画面が表示されます。
・ 電源オフ
　電源ランプが消灯し、液晶ディスプレイの画面が消えます。

2. 液晶ディスプレイ

メニューや設定、写真などを表示します。

3.【OK】ボタン

選択 / 変更した設定を有効にします。

4.【ズーム】ボタン

写真選択時※に【⊕】ボタンを押すとズーム枠が表示され、拡大率の設定ができるようになります。【⊕】、【⊖】ボタンで拡大率を設定します。

※写真選択画面（選んで印刷、P.I.F. 印刷、日付選択印刷）のみ

・ 最大ズーム表示中は【⊕】ボタンは無効です。
・ 1 コマ表示の状態（ズーム枠は表示されていない状態）で【⊖】ボタンを押すと、メモリカード内の写真が 9 コマ表示（9 枚並べて表示）されます。

5.【設定】ボタン

印刷の設定、本体の設定、メンテナンスを行います。
ズーム設定中は、ズーム枠の回転に使用します。

6.【戻る】ボタン

操作中の設定をキャンセルして 1 つ前の画面に戻ります。

7.【選択】ボタン

項目や設定値を選択するとき、写真を選択するときに使用します。
ズーム設定中は、ズーム枠の移動に使用します。

8.【印刷】ボタン

設定した内容で印刷を開始します。

9. メモリカードランプ

メモリカードがセットされているときに点灯し、アクセス中は点滅します。

10.【中止】ボタン

本製品の状態により、以下のように機能します。

・ メモリカードなどからの直接印刷中
　印刷を中止して用紙を排紙し、印刷の設定を保持したまま印刷開始時の画面に戻ります。
・ 印刷などの設定中
　設定をキャンセルし、トップメニューに戻ります。
・ パソコンからの印刷中
　印刷を中止して、用紙を排紙します。

詳細については『E-200 電子マニュアル』の「印刷の中止方法」をご覧ください。

設定項目一覧

トップメニュー

印刷方法（写真の選択方法など）を選択したり、スライドショーを実行したりします。
※下線付きの項目は、初期設定値（購入時の設定）です。

項目	内容	参照先
すべて印刷	メモリカード内のすべての写真を印刷します。	『楽ラク入門ガイド』20 ページ
選んで印刷	印刷したい写真だけを選んで印刷することができます。	『楽ラク入門ガイド』16 ページ
範囲印刷	「2 番目の写真から 6 番目の写真まで」というように、範囲を指定して印刷することができます。	『楽ラク入門ガイド』21 ページ
日付選択印刷	撮影日を指定し、その中から欲しい写真を選んで印刷します。運動会や遠足など、イベントのあった日の写真を印刷する場合などに便利です。	『楽ラク入門ガイド』24 ページ
インデックス	インデックス（写真の一覧表）を印刷します。メモリカード内にどのような写真が保存されているのか、印刷して確認したい場合などに便利です。 ・インデックス印刷時はコマ番号や日付が必ず印刷されます。（印刷しない設定にすることはできません。）	『楽ラク入門ガイド』23 ページ
P.I.F. 印刷	写真に P.I.F. フレーム（飾り枠）を合成して印刷します。	『楽ラク入門ガイド』30 ページ
スライドショー	メモリカード内の写真を、プリンタの液晶ディスプレイに自動で連続再生することができます。	本書　47 ページ

[設定] 画面

印刷の設定、写真の削除、本体の設定、本体のメンテナンスなどを行います。
※下線付きの項目は、初期設定値（購入時の設定）です。
※設定できる項目は、【設定】ボタンを押したときの状態によって異なります。
例：［インデックス印刷］選択時には、［用紙選択］で［写真用紙 /L 判］または［写真用紙 / ハガキ］のみ選択することができます。

項目	設定値	参照先
用紙選択	写真用紙 /L 判、写真用紙 / ハガキ、写真用紙 / カード、フォトシール	本書　22 ページ
レイアウト	フチなし、フチあり、上半分、２面、20 面（インデックス）、16 面（フォトシール） ・設定できる値は用紙のサイズによって異なります。（設定できない値は表示されません。）	本書　23 ページ
フィルタ	なし、モノクロ、セピア	本書　27 ページ
自動画質補正	P.I.M.、ExifPrint、オートフォトファイン、なし	本書　27 ページ
日付印刷	しない、yyyy.mm.dd、mmm.dd.yyyy、dd.mmm.yyyy	本書　24 ページ
時刻印刷	しない、12 時間、24 時間	本書　25 ページ
画質調整	明るさ、鮮やかさ、シャープネス ・それぞれ -2 ～ +2 までの 5 段階で設定できます。 ・ご購入時は± 0 に設定されています。	本書　27 ページ
携帯写真印刷	する、しない	本書　27 ページ
セットアップ		本書　18 ページ
メンテナンス	ヘッドクリーニング ノズルチェック ギャップ調整 インク残量	本書　72 ページ 本書　69 ページ 本書　73 ページ 本書　61 ページ

設定項目一覧（つづき）

[セットアップ] 画面

本体の設定を行います。
※下線付きの項目は、初期設定値（購入時の設定）です。

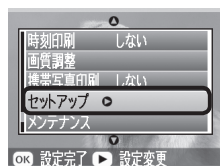
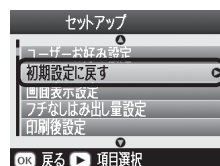
	設定値	参照先
ユーザーお好み設定 ※ トップメニューでのみ、設定可能です。	用紙選択、レイアウト、フィルタ、日付印刷、時刻印刷、トップメニュー	本書　49 ページ
初期設定に戻す ※ トップメニューでのみ、設定可能です。		本書　19 ページ
画面表示設定 ※ トップメニューでのみ、設定可能です。	1 コマ(情報あり)、1 コマ(情報なし)、9 コマ	本書　51 ページ
フチなしはみ出し量設定	標準、少ない、より少ない	本書　87 ページ
印刷後設定	確認する、クリアしない、クリアする	本書　48 ページ
バックアップ		本書　43 ページ
フォルダ選択 ※ MO ドライブや CD-R/DVD-R ドライブなどの外部記憶装置が接続されている場合にのみ表示されます。		本書　46 ページ
Bluetooth/ 赤外線通信設定 ※ Bluetooth ユニット（別売）、または赤外線通信カード（別売）をセットした場合にのみ表示されます。	BT 本体番号設定、BT 通信モード、BT 暗号化、BT/ 赤外線通信パスキー設定、BT デバイスアドレス表示	本書 37 ページ
外部機器印刷設定(イメージ)	用紙サイズ、レイアウト	本書　34 ページ
シール印刷位置調整	上下、左右 ・それぞれ -2.5mm ～ +2.5mm で設定可能 ・ご購入時は± 0.0mm に設定されています。	本書　31 ページ
P.I.F. 関連付け	する / しない	本書　52 ページ
液晶コントラスト調整	・-5 ～ +5 の間で設定可能 ・ご購入時は 0 に設定されています。	本書　79 ページ

初期設定（購入時の設定）に戻すには

すべての設定項目の値を初期化する（購入の設定に戻す）ことができます。

※ 初期設定値については、本書 16 ページから 18 ページ「設定項目一覧」の表中で下線にて示しています。

1 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

2 ［セットアップ］を選択します。

3 ［初期設定に戻す］を選択します。

4 確認の画面が表示されますので、【OK】ボタンを押します。

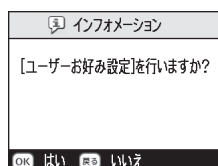
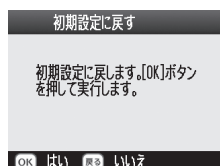
すべての設定項目の値が初期化され、「［ユーザーお好み設定］を行いますか？」というメッセージが表示されます。

［ユーザーお好み設定］を行わない場合は、【戻る】ボタンを押して手順 3 の画面に戻り、【OK】ボタンを何回か押して、元の画面（【設定】ボタンを押す前の画面）に戻ります。

［ユーザーお好み設定］を行う場合は、【OK】ボタンを押し、以下を参照して設定をしてください。

☞ 本書 50 ページ「ユーザーお好み設定」- 手順 4

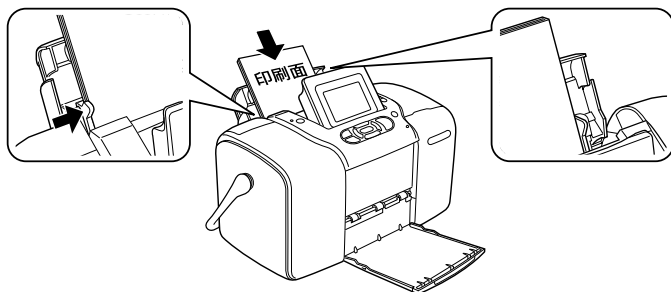
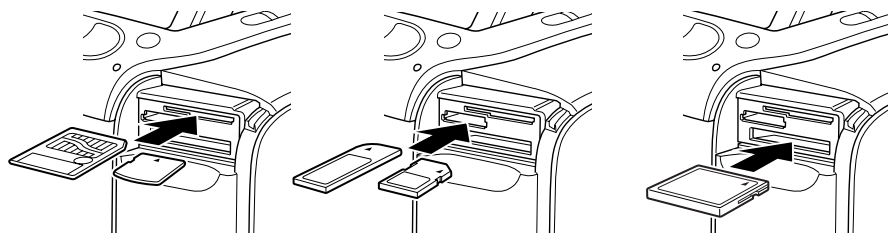
メモリカードからの写真プリント

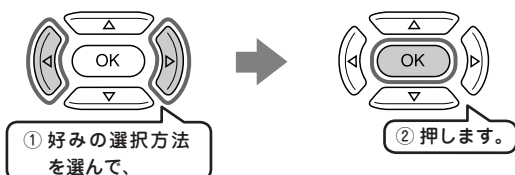
メモリカード印刷の流れ

ここではメモリカード印刷の概要を説明します。詳しい手順については『楽ラク入門ガイド』10 ページの「メモリカードから写真プリント」の章をご覧ください。
P.I.F. 印刷については、他の印刷方法と手順が異なるため、『楽ラク入門ガイド』30 ページの「P.I.F. フレームを使って印刷してみよう」をご覧ください。

1 プリンタの電源をオンにします。

2 用紙をセットします。

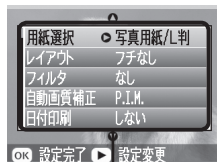
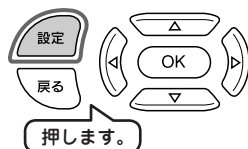
☞『楽ラク入門ガイド』12 ページ「用紙をセットします」- 手順4

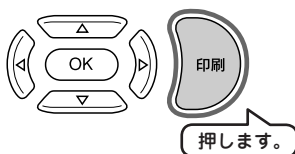
3 メモリカードをセットします。

☞『楽ラク入門ガイド』14 ページ「メモリカードをセットします」

4 写真の選択方法を選びます。

［すべて印刷］、［選んで印刷］、［範囲印刷］、［ 日付選択印刷 ］、［インデックス］の中から好みの選択方法を選びます。

5 印刷したい写真を選び、印刷枚数を設定します。

ここでは［選んで印刷］の場合を例に説明しています。
［すべて印刷］、［インデックス］、［範囲印刷］、［日付選択印刷］での手順は以下をご覧ください。
☞『楽ラク入門ガイド』20 ページ「写真の選択方法あれこれ」

6 印刷の設定を変更したい場合は、【設定】ボタンを押して設定を変更します。

設定を変更する必要がない場合は、【設定】ボタンを押さずに手順 7 に進みます。設定の変更方法については以下をご覧ください。
☞ 本書 22 ページ「いろいろな設定をして印刷する」

7 印刷を実行します。

印刷イメージや印刷設定を確認してから印刷したい場合は、【印刷】ボタンを押す前に【OK】ボタンを押してください。
☞『楽ラク入門ガイド』17 ページ「印刷イメージなどを確認してから印刷したい場合は」

8 印刷が終了したらメモリカードを取り出します。

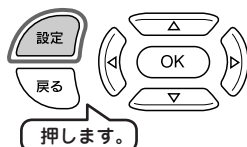
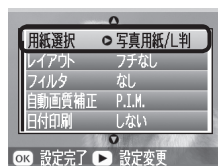
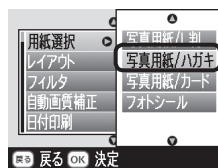
メモリカードランプが点滅していないこと（点灯であること）を確認して、取り出してください。

いろいろな設定をして印刷する

本製品では以下のような設定をして印刷することができます。

用紙種類を変更する

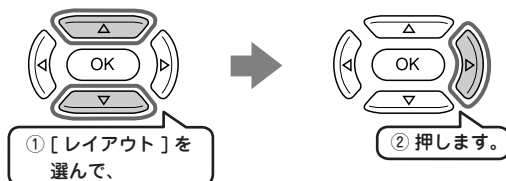
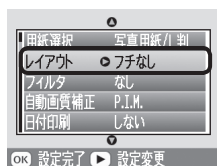
セットした用紙の種類に設定を合わせて印刷することで、最適な印刷結果が得られます。

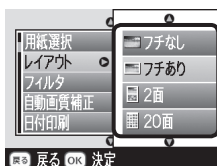
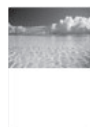
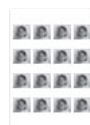
1 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

2 ［用紙選択］を選択します。

3 セットした用紙に合わせて用紙種類 / 用紙サイズを設定します。

セットした用紙種類	液晶ディスプレイでの設定
写真用紙＜光沢＞L 判 写真用紙＜光沢 EG ＞L 判 写真用紙＜絹目調＞	写真用紙 /L 判
写真用紙＜光沢＞カードサイズ	写真用紙 / カード
写真用紙＜絹目調＞はがき ※宛名面は非対応	写真用紙 / ハガキ
ミニフォトシール	フォトシール

レイアウトを変更する

用紙にどのような配置（面付け）で印刷するかを設定します。
ただし、用紙の設定によって設定できるレイアウトは異なります。

1 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

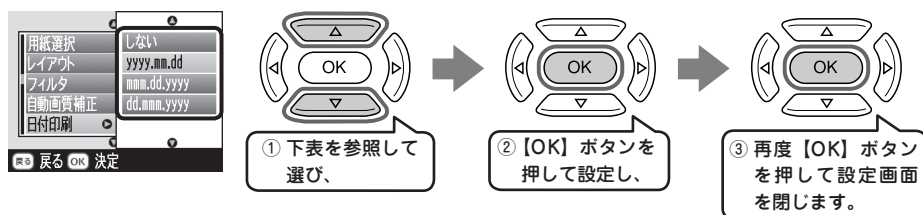
2 ［レイアウト］を選択します。

3 レイアウトを設定します。

設定できるレイアウトは、［用紙選択］の設定によって異なります。

日付を入れて印刷する

撮影した日付を入れて印刷します。

1 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

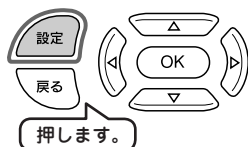
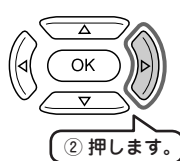
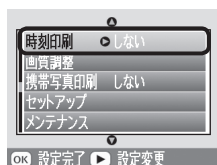
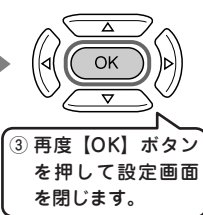
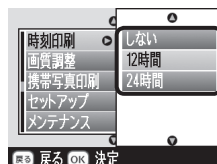
2 [日付印刷] を選択します。

3 日付印刷の設定をします。

設定項目	設定値
日付印刷	・しない 日付を入れずに印刷します。 ・yyyy.mm.dd 年、月、日の順で印刷します。 例）2005.04.14 ・mmm.dd.yyyy 英語表記で月、日、年の順で印刷します。 例）Apr.14.2005 ・dd.mmm.yyyy 英語表記で日、月、年の順で印刷します。 例）14.Apr.2005

以下の場合には、日付印刷はできません。
- [用紙選択] で [写真用紙 /L 判]、[レイアウト] で [2 面] を設定した場合
- [レイアウト] で [20 面] を設定した場合
- ミニフォトシール印刷時
- インデックス印刷時
- P.I.F. 印刷時

時刻を入れて印刷する

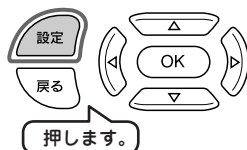
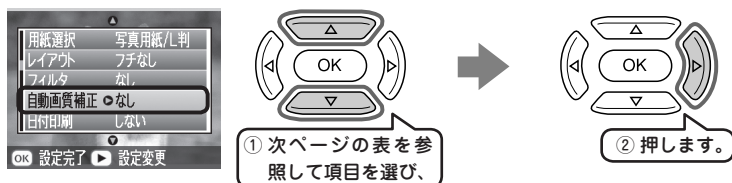
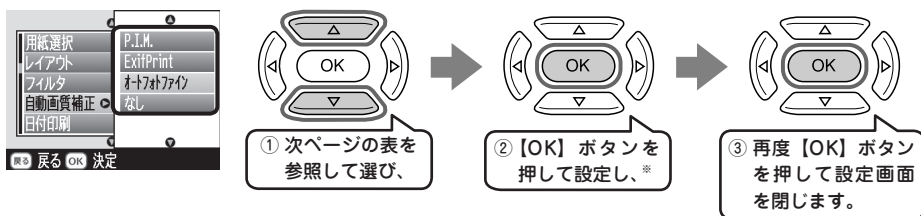
撮影した時刻を入れて印刷します。

1 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

2 [時刻印刷] を選択します。

3 時刻印刷の設定をします。

設定項目	設定値
時刻印刷	・**しない** 時刻を入れずに印刷します。 ・**12 時間** 12 時間表記で時間と分を印刷します。　例）8:35 ・**24 時間** 24 時間表記で時間と分を印刷します。　例）20:35

以下の場合には、時刻印刷はできません。
・［用紙選択］で［写真用紙 /L 判］、［レイアウト］で［2 面］を設定した場合
・ミニフォトシール印刷時
・インデックス印刷時

写真の色合いや画質を補正して印刷する

写真に特殊効果を加えて印刷したり、最適な補正をして印刷します。

1 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

2 設定変更したい項目を選択します。

3 設定をします。

※［画質調整］では【▷】ボタンを押し、【△】【▽】ボタンで設定値を選んで【OK】ボタンを押します。

設定項目	設定値
フィルタ 写真に特殊効果を加えて印刷します。	・**なし** 特殊効果を加えずに印刷します。 ・**モノクロ** モノクロで印刷します。 ・**セピア** セピアで印刷します。
自動画質補正 画像を最適な色合いに自動調整して印刷する場合に指定します。	・**P.I.M.** PRINT Image Matching（プリントイメージマッチング）機能搭載のデジタルカメラで撮影した際に、写真データに付加されるプリント指示情報に基づいて最適な補正をして印刷します。 ・**ExifPrint** ExifPrint（イグジフプリント）機能搭載のデジタルカメラで撮影した際に、写真データに付加されるプリント指示情報に基づいて最適な補正をして印刷します。 ・**オートフォトファイン** 画像に合わせて最適な補正をして印刷します。 ・**なし** 画像を補正せずに印刷します。
画質調整 印刷結果の明るさ、鮮やかさ、シャープさを設定します。	・**明るさ** -2（より暗く）/-1（暗く）/ ± 0（標準）/+1（明るく）/+2（より明るく） ・**鮮やかさ** -2（よりくすんだ）/-1（くすんだ）/ ± 0（標準）/+1（鮮やか）/+2（より鮮やか） ・**シャープネス** -2（ソフトフォーカス強）/-1（ソフトフォーカス弱）/ ± 0（標準）/+1（シャープネス弱）/+2（シャープネス強）
携帯写真印刷 解像度の低い画像に最適な補正を加えて印刷する場合に指定します。	・**する** ノイズ除去しながら解像度補間を行う（多少印刷速度が遅くなります） ・**しない** ノイズ除去を行わず、解像度補間のみ行う ※［自動画質補正］を「なし」に設定している場合は、機能しません。

写真の一部分を拡大して印刷する（ズーム印刷）

写真の一部分を拡大（ズームアップ）して印刷することができます。

補足情報

選んで印刷、P.I.F. 印刷、日付選択印刷で写真選択画面が表示されているときのみ有効です。

1 写真選択の画面で拡大率と拡大する範囲を設定します。

1 コマ表示（ズーム枠は表示されていない状態）で【⊕】ボタンを押すと、オレンジの枠が表示されます。オレンジの枠内の部分を拡大して印刷することができます。
【設定】ボタンを押すと、オレンジの枠を回転させることができます。
ズーム倍率は 0.25 刻みで 3 倍まで設定できます。

・1 コマ表示の状態（ズーム枠は表示されていない状態）で【⊖】ボタンを押すと、メモリカード内の写真が 9 コマ表示（9 枚並べて表示）されます。1 コマ表示に戻すには、【⊕】ボタンを押します。
・最大ズーム表示中（3 倍ズーム）は【⊕】ボタンは無効です。

2 拡大する範囲を決定します。

補足情報

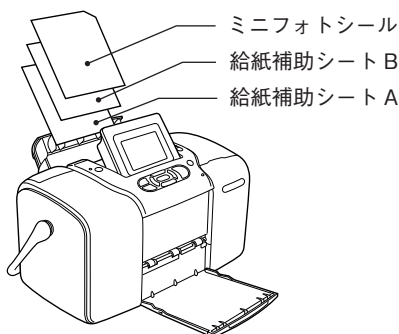
拡大された写真は、写真選択画面上に⊕マーク付きで表示されます。

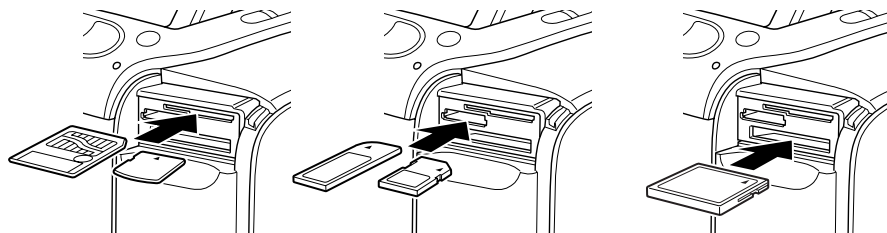
ミニフォトシールに印刷する

エプソン製専用紙「ミニフォトシール」（ハガキサイズ）に写真を 16 面付けで印刷し、小さなシールを作ります。

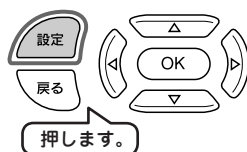
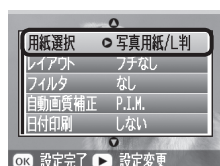
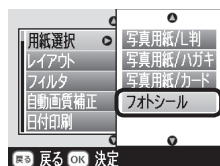
1 プリンタの電源をオンにします。

2 ミニフォトシールをセットします。

ミニフォトシールに付属の「給紙補助シート A/B」を下に敷いて、1 枚ずつセットしてください。ミニフォトシールは、角のない部分を右上にしてセットしてください。

3 メモリカードをセットします。

☞『楽ラク入門ガイド』14 ページ「メモリカードをセットします」

4 写真を選択し、印刷枚数を設定します。

☞『楽ラク入門ガイド』16 ページ「欲しい写真を選んで印刷します」
☞『楽ラク入門ガイド』20 ページ「写真の選択方法あれこれ」

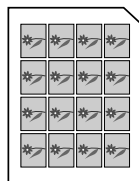
5 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

6 [用紙選択] を選択します。

7 「フォトシール」を選択します。

8 印刷を実行します。

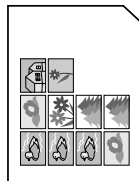
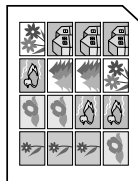
印刷イメージや印刷設定を確認してから印刷したい場合は、【印刷】ボタンを押す前に【OK】ボタンを押してください。

☞『楽ラク入門ガイド』17 ページ「印刷イメージなどを確認してから印刷したい場合は」

補足情報

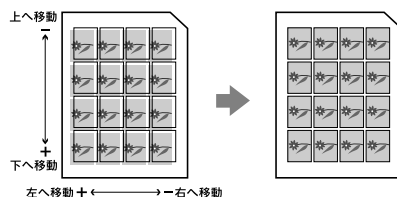
印刷レイアウトについて

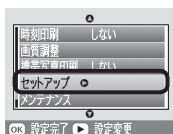
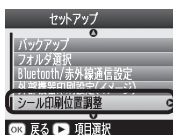
・ 写真を 1 つだけ選んで印刷した場合

同じ写真が 16 個印刷されます。

・ 写真を複数選んで印刷した場合

選択された写真が、設定枚数分ずつ順に 16 面付けされます。合計枚数が 16 枚未満の場合は余白ができます。

こんなときは

印刷位置がずれてしまった場合は

シール部分と印刷の位置がずれてしまう場合には、
以下の手順で印刷位置の調整をしてください。

1 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

2 [セットアップ] を選択します。

3 ［シール印刷位置調整］を選択します。

4 ［上下］、または［左右］を選択します。

5 調整値を設定します。

6 【OK】ボタンを押して設定画面を閉じます。

【OK】ボタンを何回か押して、元の画面（【設定】ボタンを押す前の画面）に戻ります。

デジタルカメラで指定した写真を印刷する（DPOF）

デジタルカメラ側で「印刷する写真」や「枚数」を指定することができます。指定した写真の印刷手順は次の通りです。

補足情報

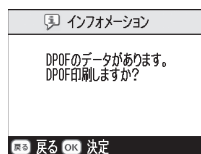
- 本製品が対応している DPOF（ディーポフ）のバージョンは、Ver 1.10 です。
- お使いのデジタルカメラによっては、印刷写真指定機能（DPOF）の呼び方が異なる場合があります。詳しくは、お使いのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- DPOF では、印刷タイプ（通常印刷 / インデックス印刷）と印刷する写真の指定ができます。通常印刷の場合には、印刷枚数も指定できます。これ以外の項目については、本製品の設定で印刷されます。
- デジタルカメラでインデックス印刷を指定した場合は、コマ番号なしのインデックス印刷のレイアウト（20面）で印刷されます。なお、カラー印刷のみの対応となります。
- デジタルカメラでインデックス印刷と通常の印刷両方を指定した場合は、指定されている順番に従って両方を順番に処理します。

1 プリンタの電源をオンにして、用紙をセットします。

『楽ラク入門ガイド』10 ページ「用紙をセットします」

2 DPOF 情報の入ったメモリカードをセットします。

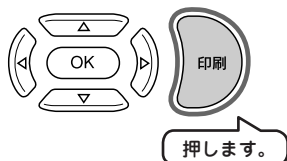
『楽ラク入門ガイド』14 ページ「メモリカードをセットします」

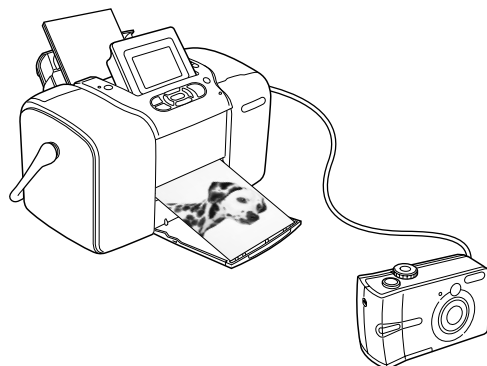
3 このような画面が表示されますので、【OK】ボタンを押します。

4 用紙サイズやレイアウトなど、印刷の設定を変更したい場合には、【設定】ボタンを押して設定します。

本書 22 ページ「いろいろな設定をして印刷する」

補足情報

DPOF では、デジタルカメラ側で写真や印刷枚数を指定して印刷するため、プリンタ側での写真選択や枚数設定はできません。

5 印刷を実行します。

デジタルカメラから直接印刷する

お使いのデジタルカメラが USB DIRECT-PRINT または PictBridge に対応している場合、本製品とデジタルカメラを USB 接続して、直接写真を印刷することができます。

USB DIRECT-PRINT 対応のデジタルカメラ

PictBridge 対応のデジタルカメラ

※上記のどちらかの規格に対応したデジタルカメラから印刷できます。

補足情報

本製品と接続可能なデジタルカメラについては、エプソンのホームページでご案内しています。
（http://www.i-love-epson.co.jp）

- お使いのデジタルカメラによって設定項目や設定値、設定方法、操作方法などが異なります。詳しくはデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- 印刷の設定は、基本的にデジタルカメラ側での設定が優先されますが、[標準設定※1] などを選択した場合やデジタルカメラ側で設定できない機能については、本製品側の設定が反映されます。なお、設定内容が本製品の仕様上実現不可能な組み合わせの場合は、実現可能な組み合わせに自動調整して印刷されます（この調整結果が本製品側の設定値と一致するとは限りません）。印刷設定を確実に反映させたい場合は、必ずデジタルカメラ側で目的に合った設定値を選択してください。
- セピアで印刷したい場合は、本製品側でセピア印刷の設定をしてください。デジタルカメラ側で「プリント効果：イメージオプティマイズ※2」の設定ができる場合は、「標準設定※1」に設定してください。
- TIFF 画像の印刷はできません。TIFF 画像を印刷したい場合は、メモリカードから直接印刷してください。

※１　本製品側の設定を反映させる設定値（設定値の名称はデジタルカメラによって異なります。
例：「標準設定」「プリンタ指定」など）

※２　色合いなどの調整をする設定項目（設定項目名はデジタルカメラによって異なります。
例：「プリント効果：イメージオプティマイズ」「印刷補正」など）

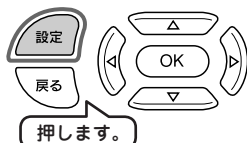
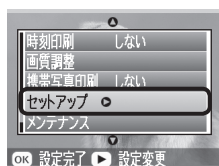
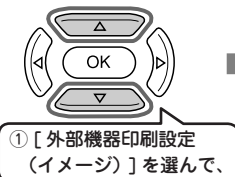
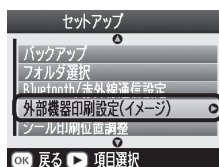
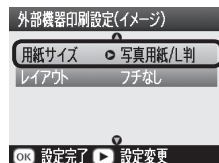
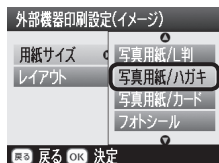
便利な機能

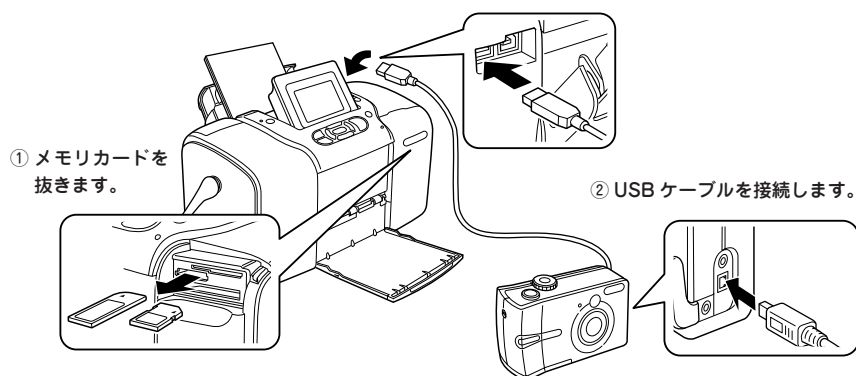
1 プリンタの電源をオンにして、用紙をセットします。

☞『楽ラク入門ガイド』10 ページ「用紙をセットします」

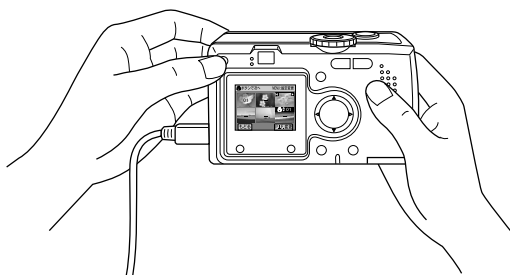
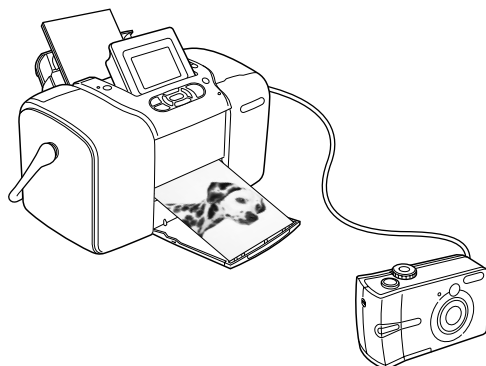
2 必要に応じて印刷の設定をします。

用紙サイズとレイアウトは以下の手順で設定します。
その他の設定をしたい場合には、本書 24 ページ～ 27 ページをご覧ください。

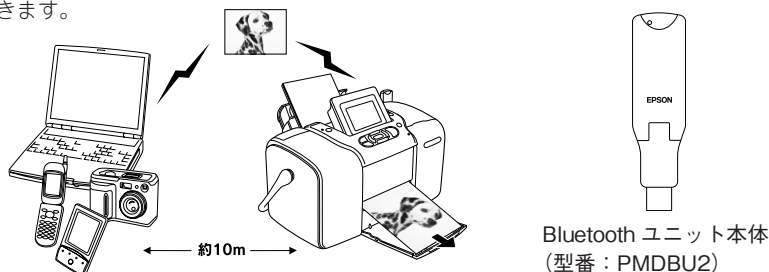
①プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

②[セットアップ] を選択します。

③[外部機器印刷設定（イメージ）] を、選択します。

④設定したい項目を選びます。

⑤設定をします。

⑥【OK】ボタンを何回か押して、元の画面（【設定】ボタンを押す前の画面）に戻ります。

3 デジタルカメラの電源をオンにして、USB ケーブルで接続します。

4 デジタルカメラで各種設定をします。

①印刷する写真と枚数を設定します。

②お好みでその他の項目を設定します。

5 デジタルカメラから印刷を実行します。

ワイヤレスで印刷する -Bluetooth ユニット（別売）-

別売の Bluetooth ユニットを使うと、対応したデジタルカメラやパソコンなどから、ワイヤレスで印刷を実行できます。

Bluetooth ユニット本体
（型番：PMDBU2）

補足情報

- 通信範囲は約 10m ですが、通信機器間の障害物や電波状況、磁場、静電気、電波障害の発生する場所、使用するソフトウェア、OS、通信する機器の受信感度、アンテナ性能などによって、変化する可能性があります。
- Bluetooth ユニットの接続方法や通信環境の設定方法は、Bluetooth ユニットの取扱説明書を参照してください。
- 印刷中に Bluetooth ユニットを取り外さないでください。プリンタが誤作動するおそれがあります。

本製品と通信が可能な製品

Bluetooth 対応の製品で、以下のプロファイル※1 に対応している必要があります。

■ BIP（Basic Imaging Profile）

- 一度に送信できる画像は 1 枚（最大 2.5MB）です。10 枚まで予約することができます（最大 3MB）。
- 本製品の操作パネルで、印刷の設定（写真の選択と印刷枚数の設定を除く）ができます。

■ HCRP（Hardcopy Cable Replacement Profile）

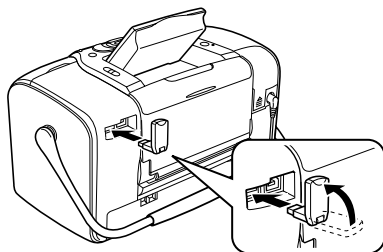
- データを送信する機器の設定に従って印刷します。本製品の操作パネルでは、設定できません。

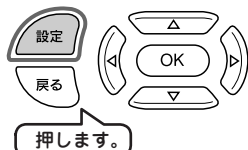
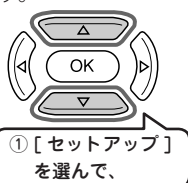
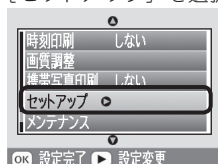
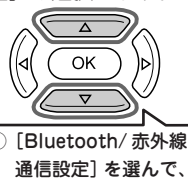
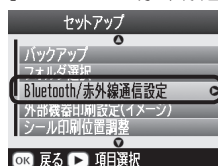
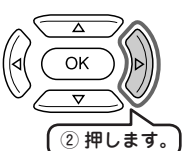
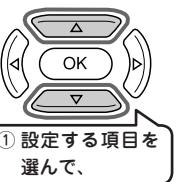
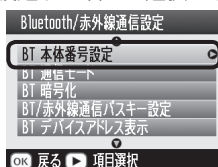
※ 1： Bluetooth 通信を行うための規格です。製品ごとの特長や使用目的に応じて複数のプロファイルが制定されています。Bluetooth 通信を行うためには、通信する機器がお互いに共通のプロファイルに対応している必要があります。

補足情報

- ご利用の製品の取扱説明書などで、上記のプロファイルに対応しているかをご確認ください。Bluetooth 対応の製品でも、上記のプロファイルに対応していない場合は、Bluetooth ユニットと通信することはできません。
- 通信可能な Bluetooth 製品については、エプソンのホームページでもご案内しています。
（http://www.i-love-epson.co.jp）

Bluetooth ユニットの通信設定

1 Bluetooth ユニットを接続してから、プリンタの電源をオンにします。

2 Bluetooth の設定をします。

①プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

② [セットアップ] を選択します。

③ [Bluetooth/ 赤外線通信設定] を選択します。

④設定する項目を選択します。

⑤ 38 ページから 40 ページの表を参照して設定します。

便利な機能

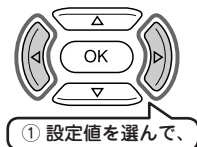
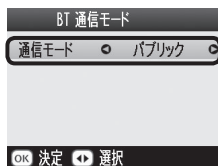
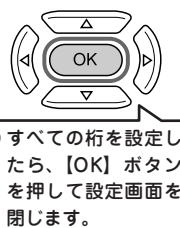
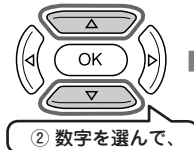
※下線付きの項目は、初期設定値（購入時の設定）です。

<table>
<tr><td>BT 本体番号設定</td><td>【設定値と機能】
・E-200-0 ～ 9
Bluetooth 通信が可能な距離に、複数台の Bluetooth 対応機器がある場合に、本体番号を設定することで、本製品を見分けることができます。

【設定方法】

設定後に電源を一旦オフにすることで、設定が有効になります。</td></tr>
<tr><td>BT 通信モード</td><td>【設定値と機能】
・<u>パブリック</u>
Bluetooth 対応機器から検索と印刷ができます。
・プライベート
Bluetooth 対応機器から検索できないようにします。印刷するためには、一度パブリックモードで、本製品を検索する必要があります。
・ボンディング
Bluetooth 対応機器から検索と印刷をする際には、パスキーが必要になります。

【設定方法】

</td></tr>
</table>

BT 暗号化	【設定値と機能】 ・する / しない ［する］に設定すると、通信の内容を暗号化できます。 パスキーの入力が必要になります。 【設定方法】
BT/ 赤外線通信パスキー設定	【設定値と機能】 ・任意の 4 桁の数字（初期値：0000） パスキーを設定すると、印刷を実行する際にデジタルカメラなどでパスキー（任意の 4 桁の数字）を入力する必要があります。 他の Bluetooth 製品からの混信を防ぐ場合などに使います。 Bluetooth 通信でパスキーを使用する場合は、[BT 通信モード] を［ボンディング］に設定するか、[BT 暗号化] を［する］に設定してください。 【設定方法】

BT デバイス アドレス表示	【機能】 本製品が固有に持っている Bluetooth 通信アドレスを表示します。 Bluetooth 通信アドレスは変更できません。 （例）11-11-11-11-11-11 ※本製品と通信を行う機器で、本製品のデバイスアドレスを入力する必要がある場合に、ここで表示されたデバイスアドレスを入力しても通信できないことがあります。その場合は、カラリオインフォメーションセンターにお問い合わせください。

⑥各項目を設定後、【OK】ボタンを何回か押して、元の画面（【設定】ボタンを押す前の画面）に戻ります。

印刷方法

印刷前に Bluetooth ユニットの接続と通信設定を行ってください。

☞ 本書 37 ページ 「Bluetooth ユニットの通信設定」

1 用紙をセットします。

☞『楽ラク入門ガイド』10 ページ「用紙をセットします」

2 BIP プロファイルの場合は、プリンタで印刷の設定をします。

設定方法については、本書 34 ページ「デジタルカメラから直接印刷する」の手順 2 をご覧ください。

補足情報

BIP では、あらかじめ選択した写真を印刷するため、本製品で他の写真を印刷することはできません。

3 お使いの Bluetooth 対応機器での設定をして、印刷を実行します。設定の方法はお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

4 プリンタがデータを受信して印刷が始まります。

データを受信すると、Bluetooth ユニットのランプが点灯し、操作パネルに Bluetooth 通信中を示すメッセージが表示されます。

こんなときは

通信や印刷ができない場合や、文字化けする場合は

- 通信機器間の距離（本製品とデジタルカメラなどの距離）を近付けてみてください。
- 同じ Bluetooth 対応製品でも、対応している規格（プロファイル）が異なると印刷できません。本書 36 ページをご覧いただき、お使いの Bluetooth 対応機器の規格が本製品と通信可能な規格かどうかをご確認ください。
- 本製品と送信側の機器の電源を一旦オフにしてから、入れ直してみてください。

携帯電話からワイヤレス印刷する - 赤外線通信カード (別売)-

別売の赤外線通信カード（PMPTIR1）を使うと、対応した携帯電話から写真、または電話帳データをワイヤレスで印刷することができます。

補足情報

- 印刷可能な携帯電話については、プリンタのカタログやエプソンのホームページでご覧ください。（http://www.i-love-epson.co.jp）
- その他の注意事項については、赤外線通信カード本体の取扱説明書を参照してください。

印刷可能なデータと適切な用紙サイズ

携帯電話から赤外線経由で送信される以下のデータを、所定のフォーマット（レイアウト）で印刷します。
※お使いの携帯電話によって印刷できるデータやメニュー名称などが異なります。

印刷可能なデータと印刷形式		適切な用紙サイズ
電話帳（vCard）	1 件印刷	カード
電話帳（vCard）	全件印刷	L 判 / ハガキ
画像（JPEG 画像のみ対応）		カード /L 判 / ハガキ

印刷イメージ

■電話帳 1 件印刷（カード）

画像データがある場合、このように印刷されます。
※ カードよりも大きなサイズの用紙に印刷すると、余白が多くなります。

■電話帳全件印刷（L 判 / ハガキ）

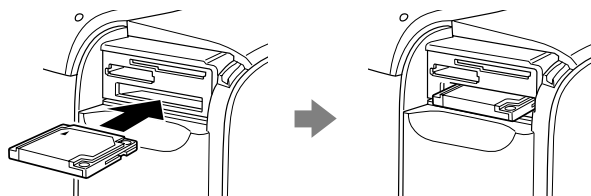
画像データがある場合、このように印刷されます。
※ テキストデータのみの場合、最大 1000 件の電話帳を印刷できます。画像データがある場合は、件数が少なくなります。
※左図は L 判サイズに印刷した場合の例です。

■ JPEG 画像

印刷の際、本製品の操作パネルで各種印刷設定ができます。

赤外線通信カードのセット方法

赤外線通信カードは、コンパクトフラッシュメモリカードと同様の手順でセットできます。

『楽ラク入門ガイド』14 ページ「メモリカードをセットします」

印刷方法

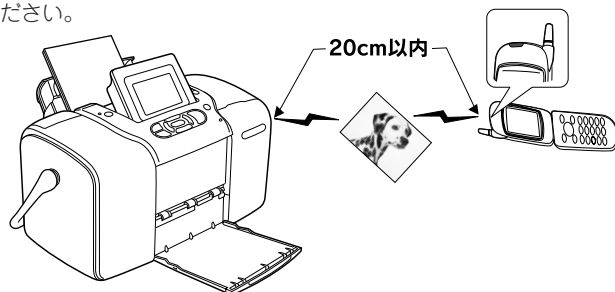
1 プリンタの電源をオンにして、用紙をセットします。

『楽ラク入門ガイド』10 ページ 「用紙をセットします」

2 印刷の設定をします。

設定方法については、本書 34 ページ「デジタルカメラから直接印刷する」の手順 2 をご覧ください。

3 携帯電話から写真データ、または電話帳データを送信します。

送信方法は、他の携帯電話同士でデータを送信する場合と同様です。詳しい手順については、お使いの携帯電話の取扱説明書で、赤外線通信でのデータ送信について説明している箇所を参考にしてください。

補足情報

- 携帯電話の機種によっては、電話帳印刷時に暗証番号以外に「認証パスワード」を求められることがあります。その際には、本製品で設定したパスキーの値（初期設定：0000）を入力してください。
  赤外線通信パスキーは、他の赤外線通信機器との混信を防ぐ場合などに使いますが、特に設定をせずに初期値（0000）のままで印刷することもできます。
  赤外線通信パスキーの設定は、Bluetooth のパスキー設定と同様の手順で行います。詳しくは以下をご覧ください。
  本書 37 ページ「Bluetooth ユニットの通信設定」- 手順 2
- 通信や印刷ができない場合には、通信機器間の距離（本製品と携帯電話の距離）を近付けてみてください。

メモリカードのデータを外部記憶装置へ保存（バックアップ）する

本製品に MO ドライブや CD-R/DVD-R ドライブなどの外部記憶装置を接続し、メモリカード内の写真データを MO や CD-R/DVD-R などのメディアに保存することができます。

接続可能な外部記憶装置と使用できるメディアについて

接続可能な外部記憶装置	使用できるメディア
CD-R ドライブ ※1 DVD-R ドライブ ※2	CD-R 650/700MB DVD-R 4.7GB （CD-RW、DVD+R、DVD ± RW、DVD-RAM には対応していません。）
MO ドライブ ※3	MO128/230/640MB、1.3GB （DOS/Windows フォーマット済みのもの）
USB フラッシュメモリ	―

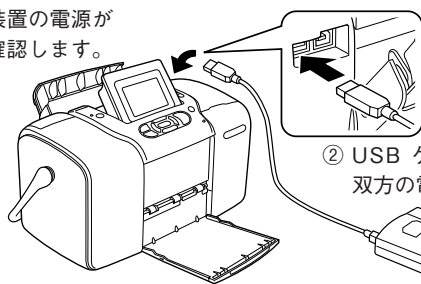
※1　1 つのメディアに 650MB で 47 回、700MB で 50 回までバックアップできます。
※2　1 つのメディアに 4.7GB で 274 回までバックアップできます。
※3　1 つのメディアに 512 回までバックアップできます。

注意

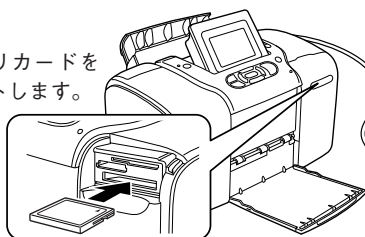
- 外部記憶装置以外の USB 機器（マウスやプリンタなど）は接続しないでください。故障の原因になるおそれがあります。
- AC アダプタを使用せずに、バッテリ（別売）のみでプリンタを使用している場合は、バックアップはできません。

補足情報

USB 接続できるすべての記憶機器の動作を保証するものではありません。動作確認済みの記憶装置については、エプソンのカタログ、またはホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。

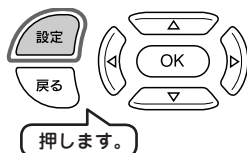
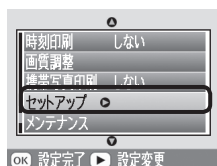
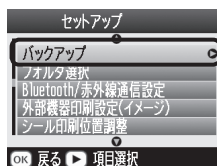
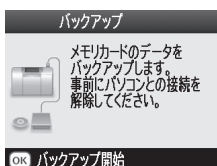
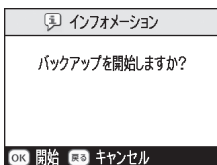
接続方法

※ USB フラッシュメモリは、直接差し込み、プリンタにメモリカードをセットしてから「バックアップ方法」の手順 2 に進みます。

バックアップ方法

1 バックアップしたいデータの入ったメモリカードと、CD-R/DVD-R または MO ディスクをセットします。

こんなときは

「挿入されたメディアを認識できません。」と表示された場合は

MO ディスクが本製品で読み込み可能な DOS/Windows 形式にフォーマットされていません。液晶ディスプレイの案内に従ってフォーマットしてください。
なお、MO ディスクに他のデータがある場合には、事前にパソコンで内容を確認し、保存するなどの処理をしてください。

2 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

3 ［セットアップ］を選択します。

4 ［バックアップ］を選択します。

5 画面を確認して【OK】ボタンを押します。

6 【OK】ボタンを押して、バックアップを実行します。

「バックアップが終了しました。」のメッセージが表示されたらバックアップは終了です。
【OK】ボタンを押して手順5の画面に戻り、【戻る】ボタンを押して手順4の画面に戻ります。
【OK】ボタンを何回か押して、元の画面（【設定】ボタンを押す前の画面）に戻ります。

こんなときは

バックアップした写真を印刷する場合は

本書 46 ページ「外部記憶装置のデータを直接印刷する」

補足情報

本製品ではバックアップしたデータを削除（消去）することはできません。削除する場合は、お手持ちのパソコンなどで操作してください。（CD-R/DVD-R のデータはパソコンからも削除することはできません。）

外部記憶装置のデータを直接印刷する

外部記憶装置に保存（バックアップ）した写真データを印刷する手順を説明します。

補足情報

本書 43 ページの方法で保存（バックアップ）したデータのみ印刷することができます。

印刷方法

1 プリンタにメモリカードがセットされていないことを確認し、外部記憶装置を接続します。

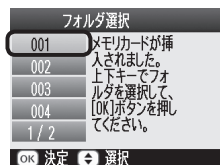
☞ 本書 44 ページ「接続方法」

USB フラッシュメモリの場合は直接差し込み、手順 3 に進みます。

2 バックアップしたデータの入った CD-R/DVD-R または MO ディスクをセットします。

3 用紙をセットします。

☞『楽ラク入門ガイド』10 ページ「用紙をセットします」

4 以下の画面が表示された場合には、印刷する写真の含まれるフォルダを選択します。

補足情報

上の画面は、次の手順で表示することもできます。

①プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

②【△】、【▽】ボタンで［セットアップ］を選択し、【▷】ボタンを押します。

③【△】、【▽】ボタンで［フォルダ選択］を選択し、【▷】ボタンを押します。

5 この後は、メモリカードからの印刷と同様の手順で印刷します。

☞『楽ラク入門ガイド』16 ページ「欲しい写真を選んで印刷します」
☞『楽ラク入門ガイド』20 ページ「写真の選択方法あれこれ」

スライドショーで楽しむ（写真を液晶ディスプレイに連続再生する）

メモリカード内の写真を、プリンタの液晶ディスプレイに自動で連続再生することができます。

1 プリンタの電源をオンにします。

2 ［スライドショー］を選択します。

メモリカード内の写真が、連続で再生されます。

3 スライドショーは、メモリカード内の写真を一巡して再生すると、自動的に終了します。

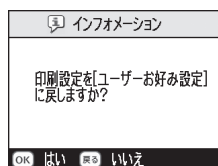
こんなときは

- **スライドショーを一時停止したい場合は**
  【OK】ボタンを押すと、スライドショーを一時停止することができます。
- **スライドショーを途中で終了したい場合は**
  【電源】ボタンと【OK】ボタン以外のボタンを押すと、スライドショーを中止することができます。

印刷の設定を一時保存する / 登録する

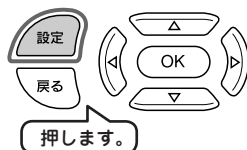
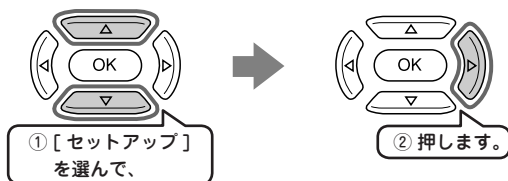
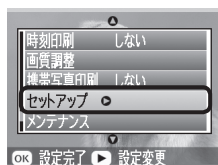
印刷後設定

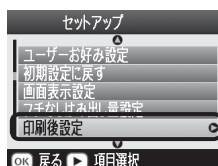
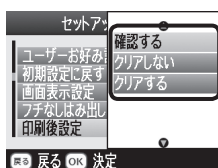
■印刷後設定とは？

通常、印刷枚数やレイアウトなどの印刷に関する設定は印刷終了後にクリアされます。これは、［印刷後設定］の初期設定値が［クリアする］に設定されているためです。
しかし、[印刷後設定] を [クリアしない] に設定しておくと、同じ設定で再度印刷ができるようになります。また、[印刷後設定] を [確認する] に設定しておくと、印刷終了後に以下の画面が表示され、設定を［ユーザーお好み設定］に戻すかどうかを選択できるようになります。

注意

[印刷後設定] で一時保存された設定は、以下のタイミングでクリアされます。
- プリンタの電源をオフにしたとき
- トップメニューで写真の印刷方法などを変更したとき
- メモリカードを取り出したとき

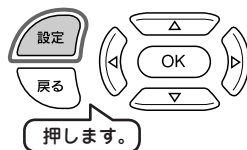
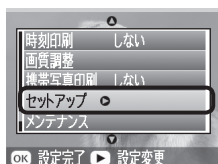
■設定方法

1 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

2 [セットアップ] を選択します。

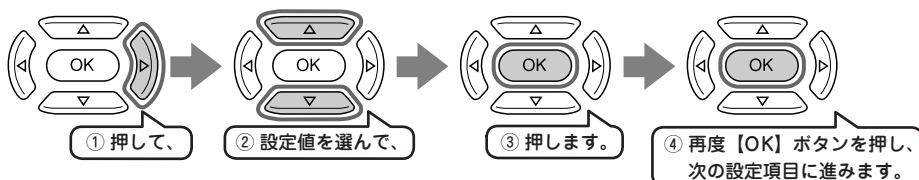
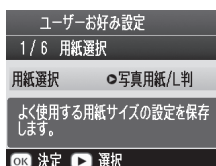
3 [印刷後設定] を選択します。

4 [印刷後設定] の設定をします。

5 【OK】ボタンを何回か押して、元の画面（【設定】ボタンを押す前の画面）に戻ります。

ユーザーお好み設定

プリンタの電源をオンにしたときの設定値を登録しておくことができます。
「普段はハガキしか印刷しない」、「写真には常に日付を入れて印刷する」など、特定のご使用方法が決まっている場合には、以下の手順で印刷設定を登録しておくと便利です。

1 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

2 [セットアップ] を選択します。

3 [ユーザーお好み設定] を選択します。

4 下表の設定項目を順番に設定していきます。

①〜④の手順を繰り返し、下表の項目をそれぞれ設定します。

設定項目	設定値
用紙選択	写真用紙 /L 判、写真用紙 / ハガキ、写真用紙 / カード、フォトシール
レイアウト	フチあり、フチなし、上半分、2 面、20 面（インデックス）、16 面（フォトシール） ※設定できるレイアウトは［用紙選択］の設定によって異なります。
フィルタ	なし、モノクロ、セピア
日付印刷	しない、yyyy.mm.dd、mmm.dd.yyyy、dd.mmm.yyyy
時刻印刷	しない、12 時間、24 時間
トップメニュー	すべて印刷、選んで印刷、範囲印刷、日付選択印刷、インデックス、P.I.F. 印刷、スライドショー

5 すべての設定が終わったら、【OK】ボタンを何回か押して、元の画面（【設定】ボタンを押す前の画面）に戻ります。

写真選択画面 /P.I.F. フレーム選択画面の表示方法を変更する

写真選択画面や P.I.F. フレーム選択画面は、購入時の設定では 1 コマ表示になっていますが、9 コマ表示（P.I.F. フレーム選択画面では 6 コマ表示）に切り替えることもできます。

写真選択画面、または P.I.F. フレーム選択画面（1 コマ表示の状態）で【🔍−】ボタンを押すと、メモリカード内の写真が 9 コマ表示（P.I.F. フレーム選択画面では 6 コマ表示）されます。
9 コマ表示（P.I.F. フレーム選択画面では 6 コマ表示）の状態で【🔍+】ボタンを押すと 1 コマ表示に戻ります。

補足情報

以下の設定をしておくと、プリンタの電源をオフにしても表示方法の設定が保存されます（トップメニューでのみ設定可能）。
①トップメニューでプリンタ本体の【設定】ボタンを押します。
②【△】、【▽】ボタンで［セットアップ］を選択して、【▷】ボタンを押します。
③【△】、【▽】ボタンで［画面表示設定］を選択して、【▷】ボタンを押します。
④以下の表を参照し、【△】、【▽】ボタンで設定値を選択し【OK】ボタンを押します。

設定項目	設定値
画面表示設定	・1 コマ（情報あり） 写真を液晶ディスプレイ上に 1 面表示します。画面左上は印刷設定の情報が表示されます。 ・1 コマ（情報なし） 写真を液晶ディスプレイ上に 1 面表示します。 印刷設定の情報は表示されません。 ・9 コマ 写真を液晶ディスプレイ上に 9 枚並べて表示します。 （P.I.F. フレーム選択画面では 6 枚並べて表示されます。）

⑤【OK】ボタンを何回か押して、元の画面（【設定】ボタンを押す前の画面）に戻ります。

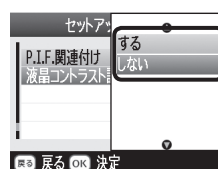
写真データ上のP.I.F. フレームの印刷設定をする

写真データにP.I.F. フレームが関連付けされている場合に、その関連付けを有効にして印刷するか、無効にして印刷するかの設定ができます。

1 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

2 ［セットアップ］を選択します。

3 ［P.I.F. 関連付け］を選択します。

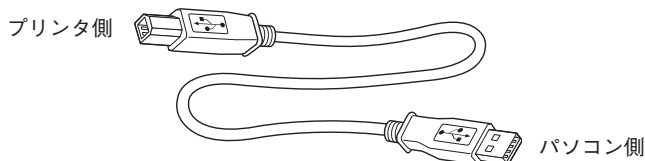
4 設定をします。

設定項目	設定値
P.I.F. 関連付け	・する 各写真に関連付けされたP.I.F. スクリプト（レイアウト）に従って印刷します。 ※［用紙種類］で［フォトシール］を設定した場合は無効となります。また、［レイアウト］で［フチなし］以外を設定した場合にも無効となる場合があります。 ・しない P.I.F. スクリプト（レイアウト）との関連付けを行わずに印刷します。

5 【OK】ボタンを何回か押して、元の画面（【設定】ボタンを押す前の画面）に戻ります。

パソコンとつないで印刷する

プリンタとパソコンをつなげる

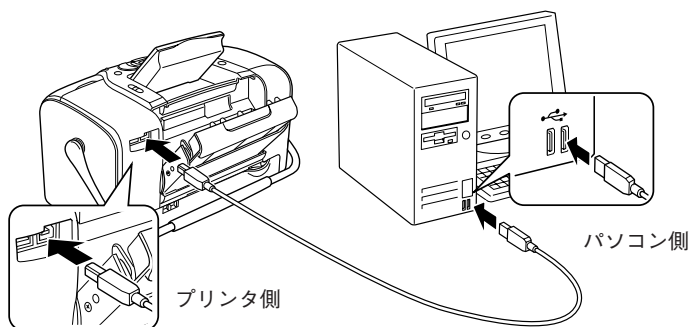
接続方法

パソコンとプリンタを接続します。接続するには USB ケーブルが必要です。

補足情報

ケーブルは別売です。EPSON 純正の USB ケーブル（型番：USBCB2）のご使用をお勧めします。

1 プリンタの電源をオフ（液晶ディスプレイの表示が消えた状態）にします。

2 USB ケーブルでプリンタとパソコンをつなぎます。

USB ケーブルは、奥までしっかりと差し込んでください。

補足情報

- ご利用のパソコンによって接続するコネクタの位置が異なります。パソコンの取扱説明書をご覧ください。
- USB ケーブルのコネクタには表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。
- パソコン本体に USB ケーブルの差し込み口が複数ある場合は、どこに差し込んでもかまいませんが、ディスプレイやキーボードに付いている USB コネクタの差し込み口には接続しないでください。正常に認識されない場合があります。
- USB ハブを使用している場合は、パソコンに直接接続されているハブに、プリンタを接続してください。

パソコンの準備（ソフトウェアのインストール）

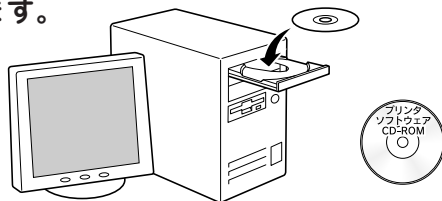
Windows でのインストール

注意

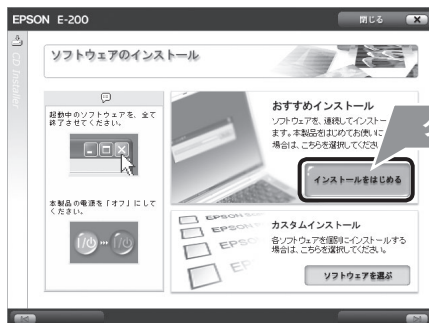
- 各ソフトウェアは必ず本書の手順説明に従ってインストールしてください。
- Windows 2000 にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンする必要があります。
- Windows XP にインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログインする必要があります。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは「コンピュータの管理者」アカウントになっています。

補足情報

他のアプリケーションソフトやウィルスチェックプログラムを起動している場合は、インストールを開始する前にすべて終了してください。

1 Windows を起動して、『プリンタソフトウェア CD-ROM』をパソコンにセットします。

こんなときは

新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示されている場合は
［キャンセル］ボタンをクリックして画面を閉じ、本製品の電源をオフにしてください。

2 以下の画面が表示されますので、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

こんなときは

・前ページの画面が表示されない場合は

・Windows XP の場合
［スタート］－［マイコンピュータ］の順にクリックし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックして開きます。［EPSETUP］アイコンをダブルクリックします。

・Windows 98SE/Me/2000 の場合
デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックして開きます。［EPSETUP］アイコンをダブルクリックします。

・インストールに失敗した場合は

☞ 本書 90 ページ「パソコンと接続時のトラブル」

以上で、セットアップは終了です。

補足情報

インストール終了後、デスクトップに「MyEPSON」アシスタントのショートカットアイコンが作成されます。
これをダブルクリックすると、「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。

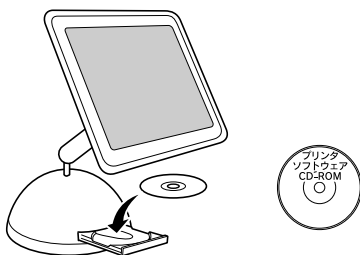
Macintosh でのインストール

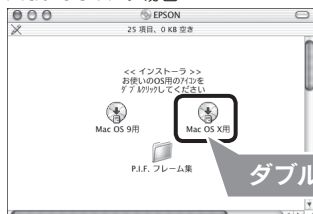
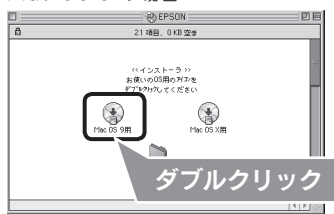
注意

ソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザーでログインしてください。

補足情報

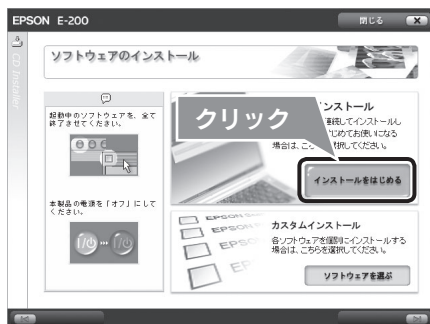
・ UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりませんので、他のドライブでお使いください。
・ 他のアプリケーションソフトや、ウィルスチェックプログラムは、インストールの前に終了させてください。

1 Macintosh を起動して、『プリンタソフトウェア CD-ROM』をセットします。

2 ［EPSON］フォルダ内のお使いのOS用のアイコンをダブルクリックします。

Mac OS Xの場合

Mac OS 9の場合

こんなときは

上の画面が表示されない場合は

デスクトップ上のCD-ROMのアイコンをダブルクリックして開きます。

3 右の画面が表示されますので、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

こんなときは

インストールに失敗した場合は

☞『E-200 電子マニュアル』－「トラブル対処方法」

以上で、セットアップは終了です。

補足情報

インストール終了後、デスクトップに「MyEPSON」アシスタントのショートカットアイコン（エイリアス）が作成されます。
これをダブルクリックすると、「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。

E-200 電子マニュアルの見方

パソコンと接続してのご使用方法については、『E-200 電子マニュアル』に記載されています。

■電子マニュアルとは

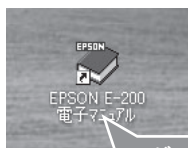
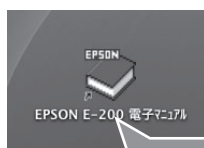
電子マニュアルとはパソコンの画面でご覧いただくマニュアルです。ソフトウェアと同時にインストールされた『E-200 電子マニュアル』では、パソコンとつないでプリンタとして使用する場合の操作方法を記載しています。

補足情報

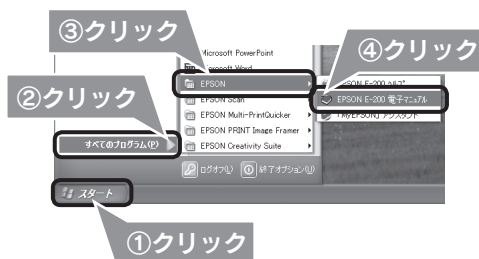
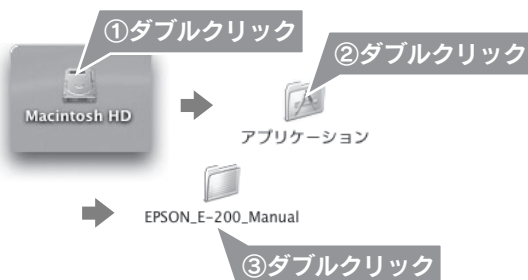
『電子マニュアル』はインターネットをご覧いただくソフトウェア Internet Explorer（Version 5.0 以上）などのブラウザでご覧いただくことができます。

■表示方法

デスクトップ上の『EPSON E-200 電子マニュアル』のアイコンをダブルクリックして表示します。

Windows の場合

Macintosh の場合

こんなときは

デスクトップ上に［EPSON E-200 電子マニュアル］のアイコンがない場合は、以下の手順で表示します。

・**Windows の場合**
①［スタート］ー②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）ー③［EPSON］ー④［EPSON E-200 電子マニュアル］の順にクリックします。

・**Mac OS X の場合**
①ハードディスク内の②［アプリケーション］ー③［EPSON E-200 Manual］の順にダブルクリックし、［EPSON E-200 電子マニュアル］をダブルクリックします。

・**Mac OS 9.x の場合**
①ハードディスク内の②［EPSON E-200 Manual］フォルダをダブルクリックして開き、［EPSON E-200 電子マニュアル］アイコンをダブルクリックします。

インクカートリッジの交換とプリンタのお手入れ

インクカートリッジの交換

インクがなくなった場合や、インクカートリッジの交換を促すメッセージが表示された場合には、インクカートリッジを交換してください。

インクカートリッジの型番

使用できるインクカートリッジの当社純正品は以下の通りです。
EPSON 純正品型番：ICCL34

インクカートリッジに関するご注意

■使用上のご注意

- インクカートリッジは、取り付ける直前に開封してください。開封した状態で長時間放置すると、正常に印刷できなくなる場合があります。また、開封後は 6 ヶ月以内に使い切ってください。古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります）。
- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは分解しないでください。
- 本製品で使用するインクカートリッジは IC チップでインク残量などカートリッジ固有の情報を管理しているため、途中で抜いても再使用が可能です。ただし、再装着の際にはプリンタの信頼性を確保するため、インクが消費されます。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にほこりが付かないように注意して、プリンタと同じ環境下で保管してください。なお、インク供給孔内部には弁があるため、ふたや栓をする必要はありませんが、供給孔部で周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジのインク供給孔部には触らないでください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3 時間以上室温で放置してから使用してください。
- インクカートリッジは、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。期限を過ぎたものをご使用になると、印刷品質に影響を与える場合があります。
- インクカートリッジは強く振らないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。

⚠注意

- インクカートリッジを取り扱うときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると、目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、すぐに医師にご相談ください。
- インクは飲まないでください。また、インクが手などに付いてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなるので、すぐに石けんや水で洗い流してください。

■保管上のご注意

● インクカートリッジは、冷暗所で保管してください。
● インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。また、インクは飲まないでください。

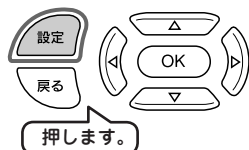
■交換時のご注意

● インクカートリッジへのインクの補充はしないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。インクカートリッジは IC チップにインク残量を記憶しています。このため、インクを補充しても IC チップ内の残量値が書き換わることはなく、使用できるインク量は変わりません。
● プリンタの電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。インク残量の検出が正しく行われず正常な印刷ができなくなります。
● インクカートリッジを取り外したまま、プリンタを放置しないでください。プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなる場合があります。
● 交換作業中はプリンタの電源をオフにしたり、電源コードをコンセントから抜いたりしないでください。プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなる場合があります。
● 使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付着している場合がありますので注意してください。交換作業後、使用済みのインクカートリッジはポリ袋などに入れて、リサイクルに出すか、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

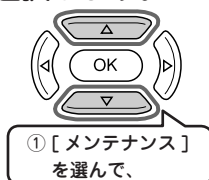
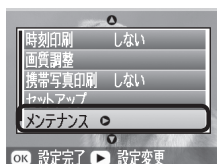
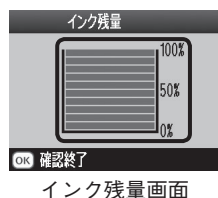
使用済みインクカートリッジの回収について

弊社は、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱店に設置し、使用済みカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。
最寄りの回収ポスト設置店舗については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。

インク残量の確認方法

1 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

2 ［メンテナンス］を選択します。

3 ［インク残量］を選択します。

インク残量画面

4 残量を確認したら、【OK】ボタンを押して、確認画面を閉じます。

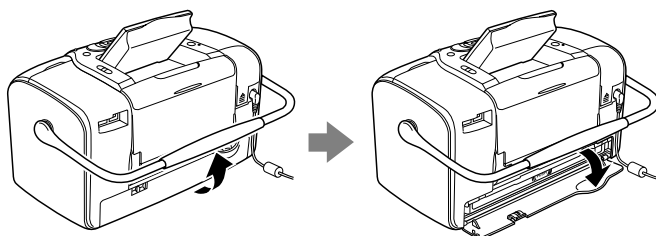
【OK】ボタンを何回か押して、元の画面（【設定】ボタンを押す前の画面）に戻ります。

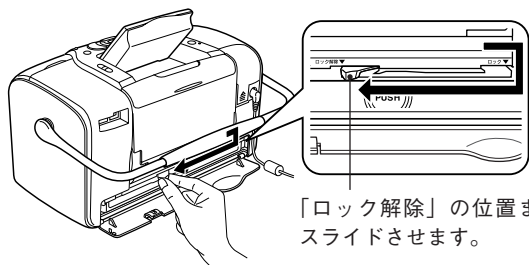
補足情報

インク残量が少なくなると、液晶ディスプレイ上に右図のようなアイコンが表示されます。
必要に応じて、新しいインクカートリッジをご用意ください。

交換方法

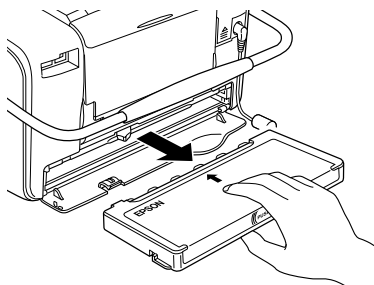
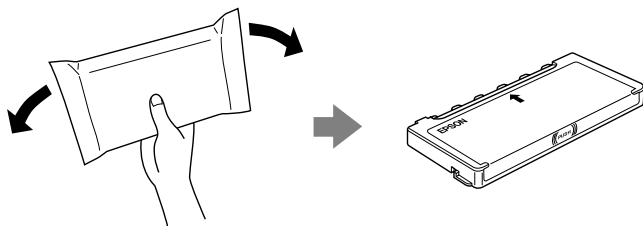
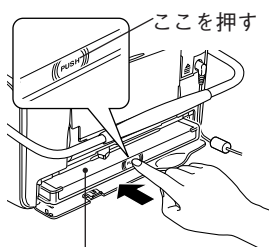
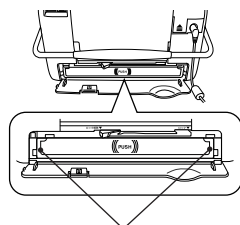
1 プリンタの電源をオンにします。

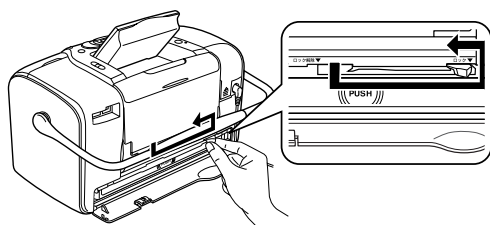
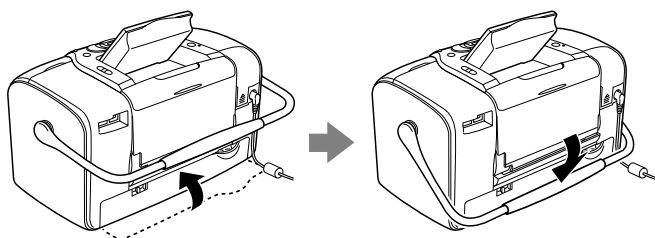
2 取っ手を上げ、インクカートリッジカバーを開きます。

3 インク交換レバーを一旦右にスライドさせ、少し押し下げてから左側にスライドさせます。

インクカートリッジが手で取り出せる位置まで排出されます。

「ロック解除」の位置までスライドさせます。

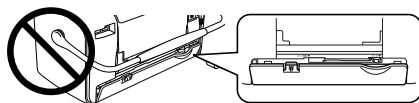
4 インクカートリッジを引き抜きます。

補足情報

インクカートリッジはインクが１色でもなくなると印刷できなくなります。印刷するデータやご使用方法によっては特定のインクが早くなくなり、他のインクが多く残る場合があります。

5 新しいインクカートリッジを 4 ～ 5 回振り、袋から取り出します。

6 インクカートリッジを差し込み、固定されるところまで押し込みます。

7 下図を参照し、インク交換レバーを押し下げ、一旦右端までスライドさせてから左上に引っ掛けるようにしてロックします。

インクカートリッジがプリンタにセットされます。

8 インクカートリッジカバーを閉じ、取っ手を下げます。

こんなときは

インクカートリッジカバーが閉じない場合は

インクカートリッジがまっすぐセットされていません。一旦インクカートリッジを取り外した後、手順6～8をご確認のうえ再度セットし直してください。

注意

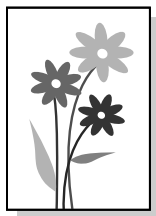
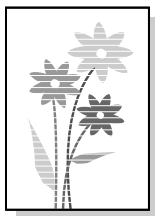
- 取り外したインクカートリッジのインク供給孔部にはインクが付着している場合がありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジを取り外した状態で､プリンタを放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

上手に長くお使いいただくコツ

本製品をお使いになるうえで、知っておいていただきたい、取り扱いやお手入れ方法などについて説明します。

プリントヘッドの目詰まりを防ぐ

プリントヘッド（用紙にインクを吹き付ける部分）が目詰まりすると、印刷結果にスジが入ってシマシマになったり、おかしな色味で印刷されたりします。

正常

目詰まり時

■プリントヘッドの乾燥を防ぐ

- 万年筆やボールペンなどにペン先の乾燥を防ぐためのキャップがあるように、本製品にもプリントヘッドの乾燥を防ぐためのキャップがあります。通常は印刷終了後などに自動的にキャップされますが、動作中に突然電源が切れたりすると、正しくキャップされずに乾燥してしまいます。

これを防ぐには

・ 電源プラグは、スイッチ付きテーブルタップなどに接続せず、壁などに直付けされたコンセントに差し込んでください。

. 電源のオン / オフは、必ず操作パネル上の【電源】ボタンで行ってください。

- 万年筆などを長期間放置すると乾燥して書けなくなるのと同じように、本製品も長期間使用しないでいると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする場合があります。

これを防ぐには

定期的に印刷することをお勧めします。定期的に印刷することで、プリントヘッドを常に最適な状態に保つことができます。

● セルフクリーニング機能
セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、印刷を開始するときなどに行われます。すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。
セルフクリーニングが実行されているときに電源をオフにすると、クリーニングが終了してから電源が切れますが、電源プラグをコンセントから抜くと、プリントヘッドが正しくキャップされずに、乾燥してしまいます。

これを防ぐには
電源をオフにした後でもプリンタが動作しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

● インクカートリッジを取り外したまま放置すると、プリントヘッドが乾燥してしまいます。

これを防ぐには
インクカートリッジを取り外したまま放置しないでください。

■ホコリが付かないようにする

● プリントヘッドのノズル（インクを出す穴）はとても小さいため、ホコリが付いただけでも目詰まりする場合があります。

これを防ぐには
使用しない時は、内部にホコリが入らないように、用紙サポートを閉じてください。

■印刷を実行する前に

● 前ページのようにプリントヘッドの目詰まりを防いでいても、使用環境によっては目詰まりして、きれいに印刷されない場合もあります。

これを防ぐには
大量に印刷する場合は、印刷を実行する前に、ノズルチェック（目詰まりの確認）を行うことをお勧めします。
☞ 本書 69 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

紙詰まりを防ぐ

■用紙の取り扱いに注意し、正しくセットする

● 頻繁に紙詰まりが発生すると、故障の原因となります。

これを防ぐには

指定外の用紙は使用しないでください。また、折れ曲がったり、穴が開いたりした用紙は使用しないでください。

☞『楽ラク入門ガイド』13 ページ「使用できる用紙の種類」

・ 用紙によってセットできる枚数が異なります。以下のページでご確認ください。
☞『楽ラク入門ガイド』13 ページ「使用できる用紙の種類」
・ 用紙は正しくセットしてください。特に、エッジガイドを用紙の側面に合わせることに注意して、セットしてください。
☞『楽ラク入門ガイド』10 ページ「用紙をセットします」

長期間使用しないときは

■インクが漏れないようにする

● プリンタを傾けたり、立てたり、逆さにして保管するとインクが漏れるおそれがあります。

これを防ぐには

プリンタはインクカートリッジを取り付けたまま、水平な状態で保管してください。

■長期保管後の印刷について

● プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドの目詰まりにより、目的の印刷結果が得られない場合があります。

これを防ぐには

・ 長期間使用していないプリンタをお使いになる場合は、必ずノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドのノズルの状態を確認してください。ノズルチェックパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてから印刷してください。
☞ 本書 69 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」
・ 長期間使用していないプリンタの場合、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、ノズルチェックパターンが正常に印刷されないことがあります。

プリンタが汚れているときは

■外装面のお手入れ

● プリンタの外装面が汚れているときは、以下の方法でお手入れをしてください。

1. プリンタから用紙を取り除きます。
2. 電源をオフにしてから電源プラグをコンセントから抜きます。
3. 柔らかい布を使って、ほこりや汚れを注意深く払います。
   プリンタ外装面の汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとります。最後に、乾いた柔らかい布で水気をふきとります。

注意

・ プリンタ内部に水気が入らないように注意してください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。
・ ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面や内部が変質・変形するおそれがあります。
・ 硬いブラシを使用しないでください。プリンタ表面を傷付けることがあります。

ノズルチェックとヘッドクリーニング

印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷されたりする場合は、ノズルチェック機能を使ってノズルの目詰まりを確認し、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

ノズルチェックパターンの印刷と目詰まりの確認

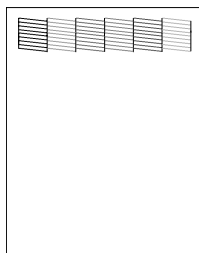
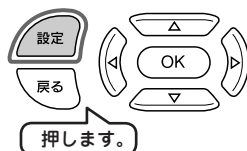
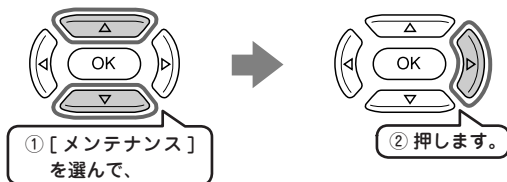
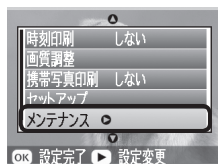
1 L 判の写真用紙をセットします。

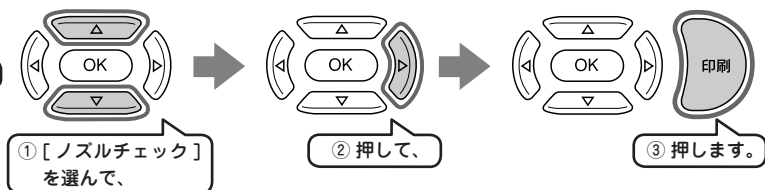
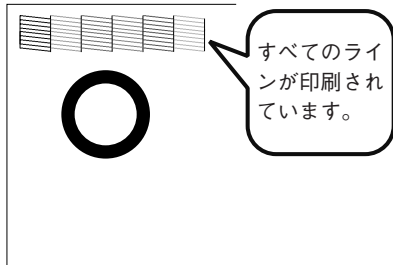
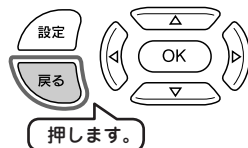
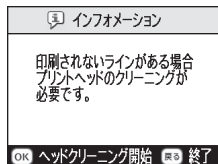
☞『楽ラク入門ガイド』 10 ページ「用紙をセットします」

注意

必ず L 判の写真用紙(本製品に同梱されている「メンテナンスセット」または市販の「写真用紙<光沢>」、「写真用紙<光沢 EG >」、「写真用紙<絹目調>」など)をお使いください。
普通紙などは使用しないでください。製品内部に用紙が詰まり、故障につながるおそれがあります。

補足情報

ノズルチェックパターンは右図のように用紙の上部にのみ印刷されます。用紙のセット向き(上下)を変えることで、1 枚の用紙に 2 回ノズルチェックパターン印刷をすることができます。

2 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

3 ［メンテナンス］を選択します。

4 ［ノズルチェック］を実行します。

ノズルチェックパターンが印刷されますので、ノズルの状態を確認します。

正常に印刷できた場合

ノズルは目詰まりしていません。
【戻る】ボタンを押してノズルチェックを終了します。

ノズルチェックパターンが正常に印刷される場合は、きれいに印刷できない（印刷品質が低下した）原因が他に考えられますので、以下をご覧ください。

☞ 本書 83 ページ「印刷結果のトラブル」

印刷されないラインがある場合

ノズルが目詰まりしていますので、【OK】ボタンを押してヘッドクリーニングを実行してください。

※再度ノズルチェックを実行する場合は、【OK】ボタンを押します。

補足情報

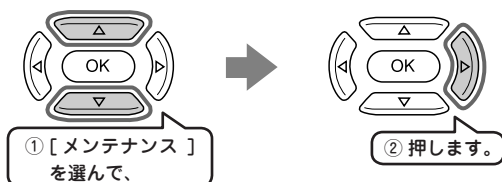
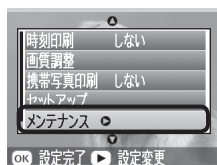
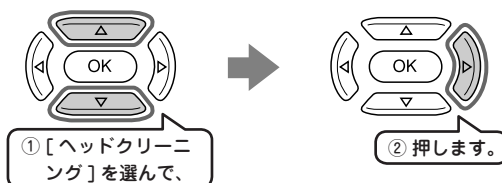
- ノズルチェックパターンのすべてのラインが印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返してください。
- ヘッドクリーニングは続けて実行せずに、必ずノズルチェックパターンの印刷結果を確認してから実行してください。
- ヘッドクリーニングを 5 回以上繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。
  ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。

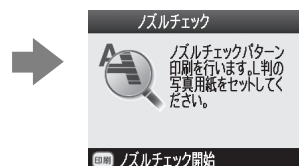
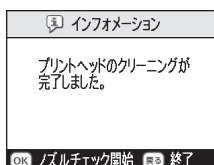
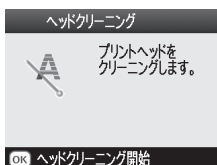
5 【OK】ボタンを何回か押して元の画面（【設定】ボタンを押す前の画面）に戻ります。

ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングは、ノズルチェックパターン印刷後に続けて実行することができますが、ヘッドクリーニングだけを単独で行いたい場合には、以下の手順で実行することができます。

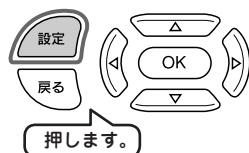
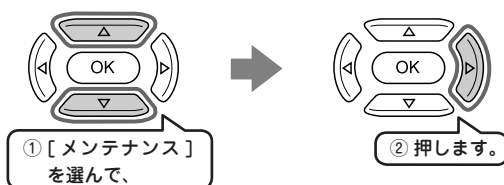
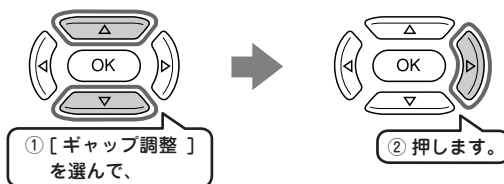
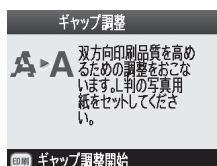
1 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

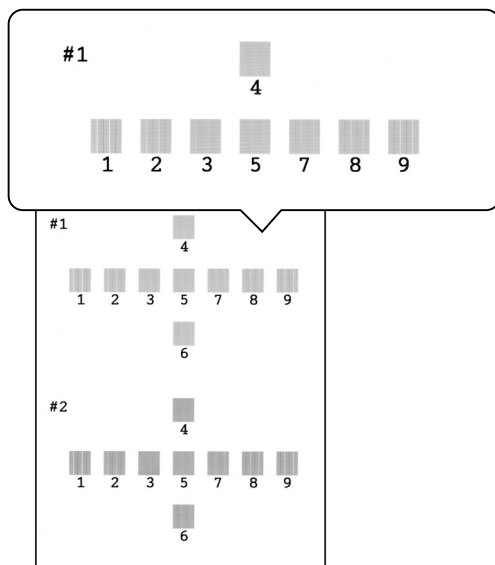
2 ［メンテナンス］を選択します。

3 ［ヘッドクリーニング］を選択します。

4 ［ヘッドクリーニング］を実行します。

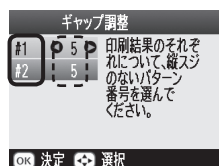
ヘッドクリーニングが終了したら、続けてノズルチェックを実行し、本書 70 ～ 71 ページをご覧のうえ、ノズルの状態を確認してください。

※ノズルチェックを実行しない場合は【戻る】ボタンを押して画面を閉じます。

ギャップ調整

縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップがずれている可能性があります。
下記の手順で、ギャップのずれを調整してください。

1 プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。

2 ［メンテナンス］を選択します。

3 ［ギャップ調整］を選択します。

4 ギャップ調整パターンを印刷します。

5 印刷されたギャップ調整パターンを確認します。

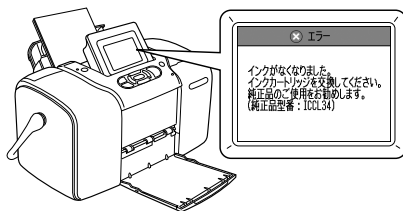
＃１と＃２で、それぞれもっとも縦スジが入っていないように見えるパターンを探します。
下図の＃１の例では「5」を選択します。

6 情報を設定します。

＃１と＃２に、手順 5 で確認した番号を設定します。

7 【OK】ボタンを何回か押して、元の画面（【設定】ボタンを押す前の画面）に戻ります。

次の印刷結果から、調整結果が反映されます。

トラブル対処方法

操作パネルのエラー表示

プリンタに何らかのトラブルが発生した場合、操作パネルにエラーメッセージを表示します。エラーメッセージが表示されたときは、下表をご覧いただき対処してください。

エラーメッセージ		対処方法
インクカートリッジ関係	インク残量が少なくなりました。新しいインクカートリッジを準備してください。	【OK】ボタンを押すとメニュー画面に戻り、印刷ができるようになりますが、必要に応じて新しいインクカートリッジを準備してください。
	インクがなくなりました。 インクカートリッジを交換してください。純正品のご使用をお勧めします。 (純正品型番 : ICCL34)	インクカートリッジを交換してください。 ☞ 本書 59 ページ「インクカートリッジの交換」
	インクカートリッジを認識できません。正しいインクカートリッジをセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。 (純正品型番：ICCL34)	インクカートリッジをセットし直してください。インクカートリッジをセットし直してもエラーが発生する場合には、インクカートリッジを交換してください。 ☞ 本書 59 ページ「インクカートリッジの交換」
	このプリンタ用のエプソン純正インクカートリッジとは異なる型番が検出されました。 エプソン純正のインクカートリッジを使用した場合と異なる印刷結果になる可能性があります。現在装着しているインクカートリッジをそのまま使用し続けますか？	インクカートリッジをそのまま使用する場合は【OK】ボタンを押してください。交換する場合は【戻る】ボタンを押してから、インクカートリッジを交換してください。 ☞ 本書 59 ページ「インクカートリッジの交換」
	インクカートリッジがセットされていません。インクカートリッジカバーを開けてインクカートリッジをセットしてください。	インクカートリッジをセットしてください。 ☞『楽ラク入門ガイド』5 ページ「インクカートリッジを取り付けます」
	インクカートリッジカバーが開いています。インクカートリッジカバーを閉めてください。	インクカートリッジカバーを閉じてください。インクカートリッジカバーが閉まらない場合は、インクカートリッジが斜めにセットされている可能性がありますので、一旦インクカートリッジを取り出し、セットし直してみてください。 ☞ 本書 59 ページ「インクカートリッジの交換」

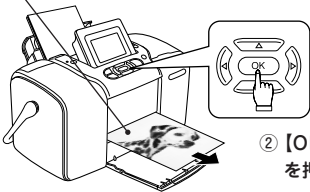
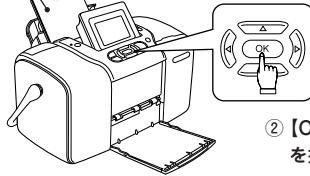
トラブル対処方法（つづき）

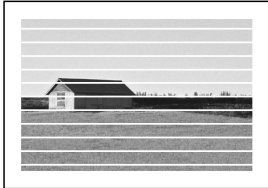
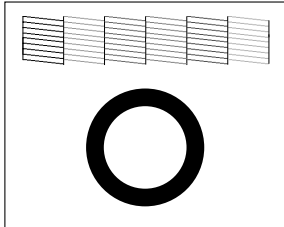
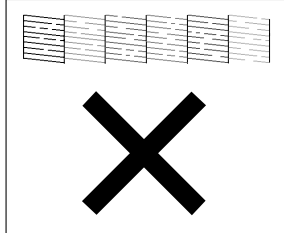
	エラーメッセージ	対処方法
インクカートリッジ関係	お使いのインクカートリッジ内のパッドの吸収量が限界に達しました。マニュアルをご覧のうえ、新しいインクカートリッジと交換してください。	インクカートリッジを交換してください。 ☞ 本書 59 ページ「インクカートリッジの交換」 ※ 本製品のインクカートリッジ内には、クリーニング時などに吐出したインクを吸収するためのパッドが入っています。 このパッドの吸収量が限界に達すると、そのインクカートリッジはインクが残っていても使用できなくなります。
用紙関係	用紙が正しくセットされていません。用紙を正しくセットし、【OK】ボタンを押してください。	用紙をセットし直して、【OK】ボタンを押してください。
	用紙が詰まりました。用紙を取り除いて【OK】ボタンを押してください。	以下のページを参照して、詰まった用紙を取り除いてください。 ☞ 本書 82 ページ「用紙が詰まった」
その他	プリンタエラーが発生しました。マニュアルをご覧ください。	用紙が詰まっている場合には、詰まった用紙を取り除きます。 一旦電源をオフにし、再度電源をオンにします。それでもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。 ☞ 本書巻末「各種お問合せ先」
	プリンタ内部の部品調整時期が近付いています。お買い上げの販売店、またはエプソンの修理窓口までご連絡ください。	廃インク吸収パッド※の吸収量が限界に近付いています。 お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。（お客様ご自身による交換はできません。） ※ 廃インク吸収パッド：クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品。
	プリンタ内部の部品調整が必要です。お買い上げの販売店、またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。	廃インク吸収パッド※の吸収量が限界に達しました。 お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。（お客様ご自身による交換はできません。） ※ 廃インク吸収パッド：クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品。
	挿入されたメモリカードもしくはメディアが認識できません。	メモリカードやメディアが本製品に対応しているかをご確認ください。 ☞ 本書 108 ページ「カードスロット仕様」
	メモリカード / メディアにデータがないか、あるいは認識できません。	メモリカード内にデータがあるか、データの形式やファイル名に問題がないかをご確認ください。 ☞ 本書 108 ページ「カードスロット仕様」

	エラーメッセージ	対処方法
その他	プリンタ内部が高温になっているため、正常な印刷結果が得られない場合があります。 対処方法はマニュアルをご覧ください。	そのまま印刷を続けることもできますが、印刷を中断し電源をオンにしたまま 30 分程度放置することをお勧めします。（電源をオフにして放置しても回復しません。） エラーメッセージ画面を閉じる場合は【OK】ボタンを押します。 ※印刷状況によって異なりますが、約 40 分以上連続印刷を行うと、用紙を送る動作やヘッドの動作が一旦停止するなど、印刷速度が遅くなることがあります。 これは、高温によりプリンタ内部の部品が損傷するのを防ぐためです。
外部機器接続時	パソコンからの動作中は、バックアップできません。	パソコンからの印刷が終了してから、バックアップを実行してください。
	外部機器が接続されていないまたは外部機器にメディアが挿入されていません。 バックアップを中止します。	外部機器が正しく接続されていること、メディアが挿入されていること、接続した機器が本製品に対応していることを確認してください。動作確認済みの機器については、エプソンのカタログ、またはホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。
	容量が不足しています。接続されている外部機器にはバックアップできません。 バックアップを中止します。	十分な空き容量のあるメディアをセットし、再度バックアップを実行してください。
	メモリカードがありません。 バックアップを中止します。	接続した機器にメモリカードをセットしてください。
	挿入されたデバイスは使用できません。	接続された機器は、本製品では使用できません。本製品に対応した機器を接続してください。動作確認済みの機器については、エプソンのカタログ、またはホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。
オプション	Bluetooth モジュールでエラーが発生しました。モジュールを一旦取り外し、装着し直してください。	Bluetooth ユニットを装着し直してみてください。 ☞ 本書 36 ページ「ワイヤレスで印刷する -Bluetooth ユニット（別売）-」

エラーメッセージ		対処方法
オプション	データのサイズが大きいため印刷できません。	送信可能な画像数・サイズを超えていないこと、お使いの Bluetooth 対応機器の規格に本製品が対応していることを確認してください。同じ Bluetooth 対応製品でも、対応している規格（プロファイル）が異なると印刷はできません。 ☞ 本書 36 ページ「本製品と通信が可能な製品」 Bluetooth ユニットと通信可能な製品については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。
	データの内容が複雑すぎるため印刷できません。	
	データの内容に誤りがあるため印刷できません。	
	データに誤りがあります。印刷結果が完全ではないおそれがあります。	
	赤外線通信モジュールでエラーが発生しました。赤外線通信カードを一旦取り外し、装着し直してください。	赤外線通信カードを装着し直してみてください。 ☞本書 42 ページ「赤外線通信カードのセット方法」
	バッテリが異常です。 バッテリを交換してください。	バッテリに問題があります。 新しいバッテリに交換してください。 ☞ 本書 102 ページ 「バッテリ（別売）について」
	バッテリ残量がありません。 AC アダプタを接続してください。	AC アダプタを接続してください。
	バッテリ温度が異常です。 バッテリの温度が下がるまで、電源をオフにしてしばらくお待ちください。	バッテリの温度が下がるまで、電源をオフにしてお待ちください。

電源、操作パネルのトラブル

トラブル状態	対処方法
プリンタの電源がオンにならない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ 差し込みが浅かったり、斜めになっていないか確認し、しっかりと差し込んでください。また、壁に固定されたコンセントに電源プラグを差し込んでいるか再度確認してください。 ● コンセントに電源はきていますか？ ほかの電気製品の電源プラグをコンセントに差し込んで、動作するかどうか確認してください。ほかの電気製品が正常に動作するときは、プリンタの故障が考えられます。 ● リチウムイオンバッテリ（別売）をお使いですか？ バッテリが充電されていない、または奥まで差し込まれていない可能性があります。 本書 89 ページ「バッテリに関するトラブル」 ※ 以上の 3 点を確認のうえで【電源】ボタンを押しても電源がオンにならない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。修理センターの所在地、連絡先は本書巻末をご覧ください。
液晶ディスプレイが消えてしまった	● スリープモードに入っています。 【電源】ボタン以外のボタンを押すと画面が表示されます。 ※ 本製品は 13 分以上印刷やパネル操作を行わないと、画面が消えてスリープモードになります。（このとき、電源ランプは点灯しています。）ただし、エラーが表示されている場合は、スリープモードには入りません。
液晶ディスプレイが見えにくい	● 以下の手順で、液晶ディスプレイのコントラストを調整してください。 1. プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。 2. 【△】、【▽】ボタンで［セットアップ］を選択して、【▷】ボタンを押します。 3. 【△】、【▽】ボタンで［液晶コントラスト調整］を選択して、【▷】ボタンを押します。 4. 【△】、【▽】ボタンで液晶ディスプレイのコントラストを調整し、【OK】ボタンを押します。 5. 【OK】ボタンを何回か押して、元の画面（【設定】ボタンを押す前の画面）に戻ります。

印刷ができないトラブル

トラブル状態	対処方法
印刷できない / 印刷が始まらない	● 操作パネルに何らかのメッセージ（エラーの内容と対処方法）が表示されている場合は、メッセージに従ってトラブルを解決してください。 メッセージが表示されていても原因や対処方法がよくわからない場合は、以下をご覧のうえ、エラー解除などを行ってください。 ☞ 本書 75 ページ「操作パネルのエラー表示」 何もメッセージが表示されていない場合は、この項目以降に記載されている各項目を確認して、エラー解除などを行ってください。 ● メモリカードは正しくセットされていますか？ 写真データの入ったメモリカードが正しい向きで、しっかりとスロットに挿入されていることを確認してください。 ☞『楽ラク入門ガイド』14 ページ「メモリカードをセットします」
動作はするが何も印刷しない	● プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？ プリンタが内部に持っているノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。 ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。 ☞ 本書 69 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

紙送りのトラブル

トラブル状態	対処方法
紙送りがうまくできない	● 用紙のセット方法は正しいですか？ 用紙が正しくセットされていないと給紙不良の原因になります。以下の項目をチェックしてください。 ・用紙をオートシートフィーダの右側に沿わせていますか？ ・エッジガイドを用紙の側面に合わせていますか？ ・用紙をプリンタ内部へ無理に押し込んでいませんか？ ・用紙は縦方向にセットされていますか？ ・プリンタにセットしてある用紙の量が多すぎませんか？ ・用紙サポートは引き出されていますか？ ● 本製品で使用できない用紙をお使いではありませんか？ お使いの用紙によっては、給紙できなかったり、正常に印刷できない場合もあります。以下の項目をチェックしてください。 ・用紙にシワや折り目はないですか？ ・厚すぎたり、薄すぎる用紙をお使いではありませんか？ ・用紙が湿気を含んでいませんか？ ・用紙が反っていませんか？ 使用できる用紙の種類については、以下のページをご参照ください。 ☞ 本書巻頭「消耗品とオプション製品について」 ● 本製品は水平な場所に設置されていますか？また、一般の室温環境下に設置されていますか？ 設置場所が水平でなかったり、設置場所とプリンタの間に何か物が挟まれていたり、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかってプリンタが歪み、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。 また、一般の室温環境下（室温：15 ～ 25℃、湿度：40 ～ 60％）以外で使用した場合にも、専用紙や専用ハガキを正常に紙送りできない場合があります。

トラブル対処方法（つづき）

トラブル状態	対処方法
用紙が詰まった	● 以下の手順で詰まった用紙を取り除き、エラーを解除してください。 ・排紙トレイ側で用紙が詰まっている場合 ① ゆっくりと手前に引き抜いた後、 ②【OK】ボタンを押します。 ・給紙口側で用紙が詰まっている場合 ① ゆっくりと上に引き抜いた後、 ②【OK】ボタンを押します。

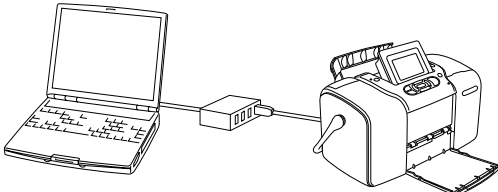
印刷結果のトラブル

トラブル状態	対処方法
印刷品質が悪い **・かすれる、スジや線が入る** **・シマシマになる** **・ぼやける、にじむ、濃い** **・色合いがおかしい** **・印刷されない色がある** **・色にムラがある**	● プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？ ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。 ☞ 本書 69 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 正常：ノズルは目詰まりしていません。 異常：ノズルが目詰まりしています。 ● インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？ 純正品以外のカートリッジをお使いになると、ときに印刷がかすれたり、インク残量を正常に検出できなくなるおそれがあります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。 EPSON 純正品型番：ICCL34

トラブル状態	対処方法
印刷品質が悪い（続き）	● 古くなったインクカートリッジを使用していませんか？ 古くなったインクカートリッジを使用すると印刷品質が悪くなります。 開封後は6ヵ月以内に使い切ってください。 未開封の推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載されています。 ● 双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？ 高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。この印刷方式を「双方向印刷」と呼びます。この双方向印刷をしているときに、まれに、右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になる場合があります。ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレをご確認ください。 本書73ページ「ギャップ調整」 ● 使用した用紙の種類と、操作パネルで設定した用紙種類は同じですか？ 実際に使用する用紙の種類と、操作パネルで設定する［用紙選択］の設定が合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。使用する用紙の種類と、操作パネルの［用紙選択］を合わせてください。 ● 本製品は水平な場所に設置されていますか？ 設置場所が水平でなかったり、設置場所とプリンタの間に何か物が挟まれていたり、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかってプリンタが歪み、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。

トラブル状態	対処方法
印刷品質が悪い（続き）	● 印刷後の写真用紙<光沢> / <光沢 EG > / <絹目調>を重なった状態で放置していませんか？ 印刷後の用紙が重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。印刷後の用紙は、速やかに 1 枚ずつ広げて乾燥（※）させてください。そうすれば、跡はなくなります。重なっている状態で放置すると、1 枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなりますのでご注意ください。 ※ 1 枚ずつ広げて一昼夜（24 時間）程度乾燥させるか、15 分程度放置した後、普通紙などの吸湿性のある用紙を印刷面に重ねて乾燥させてください。
印刷面がこすれる、汚れる	● 反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の断裁のときに出る「かえり」）のある用紙を使用していませんか？ 反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときに出る「かえり」）のある用紙に印刷すると、用紙の端がプリントヘッドをこすってしまうことがあります。用紙の反りやバリを取ってから、本製品にセットしてください。 ● 専用紙に印刷後、すぐに重ねていませんか？ 専用紙（特に写真用紙）は普通紙などと比較してインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れる場合があります。印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから 1 枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。 本書 100 ページ「印刷物（印刷後）の取り扱い」
印刷位置がずれる、はみ出す	● 使用した用紙のサイズと、操作パネルで設定した用紙サイズは同じですか？ 実際に使用する用紙のサイズと、操作パネルで設定する［用紙サイズ］を合わせてください。 ● 用紙とエッジガイドの間に、すき間はありませんか？ また、用紙が曲がってセットされていませんか？ 一旦用紙を取り出してよく整えてから、用紙をまっすぐにセットし、エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。

トラブル状態	対処方法
写真がきれいに印刷できない **・モザイクがかかったように印刷される** **・印刷の目が粗い（ギザギザしている）**	● 写真データの画像サイズが、印刷サイズに適していますか？ デジタルカメラで撮影した写真データは、細かい点（画素）の集まりで構成されています。同じサイズの用紙に印刷する場合には、この画素数が多いほど、なめらかで高画質な印刷ができます。また、印刷サイズが大きくなればなるほど画素数の多い画像データが必要になります。 L 判サイズの用紙に印刷する場合、1024 × 768 ピクセル（デジタルカメラの画素数で約 80 万画素）以上の画像であれば高い印刷結果が得られます。
四辺フチなし印刷ができない	● 印刷時の設定で、フチなし印刷をするように設定しましたか？ 操作パネルで、レイアウトの設定を［フチなし］に設定して印刷してください。 ● 規格サイズ（※）よりも長さが短い用紙を使っていませんか？ 規格サイズよりも長さが約 3mm 以上短い用紙をお使いになると、本製品は用紙下端に 3mm 程度の余白を残して印刷を終了します。規格サイズの用紙をお使いください。 ※ ハガキ：100 × 148mm /L 判：89 × 127mm カード：54 × 86mm ● 元の写真データに余白が入っていませんか？ 元の写真データをご確認ください。 なお、画像の縦横比を調整するために、デジタルカメラなど（データを送信する機器）で自動的に余白が付加される場合もあります。

トラブル状態	対処方法
四辺フチなし印刷時に写真の端が切れて印刷される	● フチなし印刷は、原稿や写真データを用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。 本番の印刷前に試し印刷することをお勧めします。 なお、以下の手順で、はみ出し量の設定をすることもできます。 1. プリンタ本体の【設定】ボタンを押します。 2.【△】、【▽】ボタンで［セットアップ］を選択して、【▷】ボタンを押します。 3.【△】、【▽】ボタンで［フチなしはみ出し量設定］を選択して、【▷】ボタンを押します。 4.【△】、【▽】ボタンで設定値（※）を選択し、【OK】ボタンを押して設定します。 ※「標準」以外を選択すると、原稿のはみ出し量は少なくなりますが、用紙の端に余白ができる場合があります。 5.【OK】ボタンを何回か押して、元の画面（【設定】ボタンを押す前の画面）に戻ります。
印刷確認画面に表示される印刷イメージと実際の印刷結果が異なる	● 縦長の写真を印刷していませんか？ 縦長の写真は印刷確認画面上では縦に表示されますが、実際の印刷時には90度回転して印刷されます。 <印刷確認画面> ※上記はL判の写真用紙に2面のレイアウトで印刷した場合の例です。

その他のトラブル

トラブル状態	対処方法
メモリカードが認識されない	● メモリカードは正しくセットされていますか？ メモリカードのセットが浅すぎたり、セットの向き（表裏）が間違っていると認識されません。正しくセットされていることを確認してください。 『楽ラク入門ガイド』14 ページ「メモリカードをセットします」
プリントヘッドのクリーニングができない	● インクがなくなったり、残量が少なくなったりしていませんか？ 液晶ディスプレイにエラーが表示されていませんか？ インクがなくなったとき、インク残量が少なくなっているとき、インクカートリッジ内のパッドの吸収量が限界に達しているときは、クリーニングは実行できません。 新しいインクカートリッジに交換してからクリーニングを実行してください。 本書 75 ページ「操作パネルのエラー表示」 本書 59 ページ「インクカートリッジの交換」
バッテリ使用時に自動的に電源がオフになってしまった	● 何も操作をしない状態が 15 分以上続いていませんでしたか？ バッテリ使用時に、何も操作しない状態が約 15 分続くと自動的に電源が切れ、バッテリの無駄な消費を防ぎます。 ただし、以下の場合にはオートパワーオフ機能は動作しません。 ・プリンタにメモリカードがセットされ、かつパソコンに接続されているとき ・エラーが表示されているとき

バッテリに関するトラブル

トラブル状態	対処方法
バッテリがすぐに終わってしまう	● 使用する前に充電しましたか？ プリンタを使用していないときでも、バッテリは少しずつ放電しています。お使いいただく前にはバッテリを充電することをお勧めします。 ● バッテリが低温の状態でお使いではありませんか？ バッテリの特性上、十分に充電された状態でも、バッテリが低温になると使用時間が短くなります。バッテリをポケットに入れて暖めたり、予備のバッテリを用意するなどしてください。なお、カイロなどをご使用になるときは、カイロがバッテリに直接触れないよう、ご注意ください。 ● 低温、または高温の場所で充電しませんでしたか？ 充電は、周囲の温度が 10℃～ 35℃の場所で行ってください。低温または高温の場所で充電すると、十分な充電ができなかったり、バッテリの劣化につながる場合があります。 ● 十分に充電しても使用できる時間が著しく短くなったときは、バッテリの寿命と考えられます。 新しいバッテリをお買い求めください。
バッテリが温かくなる	● 充電直後、または使用直後ではありませんか？ 充電直後や使用直後は、バッテリが温かくなることがありますが、異常ではありません。
プリンタの電源がオンにならない（電源ランプが一瞬点灯して消えてしまう）	● バッテリは充電されていますか？ お使いいただく前にはバッテリを充電してください。 ● バッテリをプリンタにセットするときに、奥に突き当たるまで差し込みましたか？ バッテリのセットが浅いと、正常に動作しません。バッテリをプリンタから取り外し、再度セットしてください。 ☞ 本書 104 ページ「取り外し方法」 ☞ 本書 103 ページ「取り付け方法」

パソコンと接続時のトラブル

トラブル状態	対処方法
印刷ができない **・パソコンから印刷ができない** **・インストールに失敗した**	● USB ケーブルは正しく接続されていますか？ USB ケーブルがしっかりと接続されているかをご確認ください。 ● USB ハブをお使いの場合に、使い方は正しいですか？ USB ハブは仕様上 5 段まで縦列接続できますが、本製品と接続する場合は、パソコンに直接接続された 1 段目のハブに接続してください。それでも印刷ができない場合は、USB ハブを外して、本製品とパソコンを直結してください。 ● パソコン（印刷キュー）に印刷待ちのデータがありませんか？ パソコン（印刷キュー）に印刷待ちのデータが残っていると、印刷が始まらない場合があります。以下をご覧のうえ、印刷キューを表示して印刷待ちデータを確認し、印刷を再開するか取り消してください。 『E-200 電子マニュアル』－「『パソコンから印刷できない』を解決」 ● ハードディスクの空き容量やメモリの空き容量などが少ないと、ソフトウェアがインストールできないため、使用できない場合があります。 電子マニュアルをご覧のうえ、必要なシステム条件を満たしているか確認してください。 『E-200 電子マニュアル』－「システム条件」 ● プリンタドライバは正常にインストールされていますか？ パソコンから印刷する場合は、プリンタドライバがインストールされている必要があります。インストール状態を確認してください。 本書 91 ページ「プリンタドライバのインストール状態を確認（Windows）」

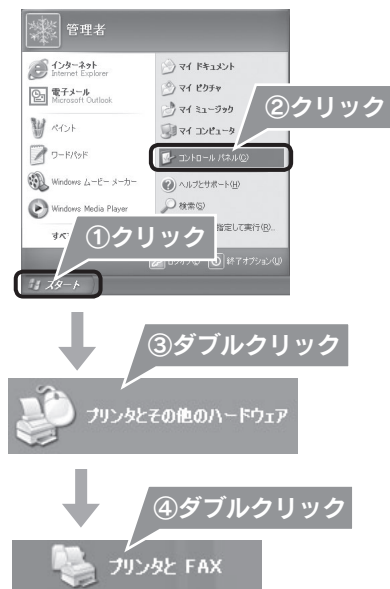
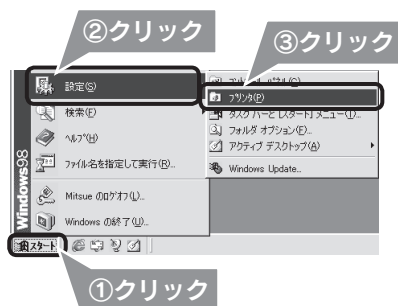
プリンタドライバのインストール状態を確認（Windows）

Windows 環境でお使いの場合には、プリンタドライバ（印刷を行うために必要なソフトウェア）が正しくインストールされていない、または印刷先のポートが正しく設定されていない可能性があります。
以下の手順でプリンタドライバのインストール状態と、ポートの設定状態を確認してください。

■ プリンタドライバのアイコンを確認

1 USB ケーブルで本製品とパソコンをしっかりと接続し、本製品の電源をオンにします。

2 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。

Windows XP の場合
［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックして、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックして、［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 98SE/Me/2000 の場合
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

3 ［E-200］のアイコンがあるかを確認します。

［E-200］のアイコンがある

プリンタドライバは正常にインストールされています。

次ページの「印刷先のポートの設定を確認」をご覧のうえ、印刷先ポートの設定を確認してください。

［E-200］のアイコンがない

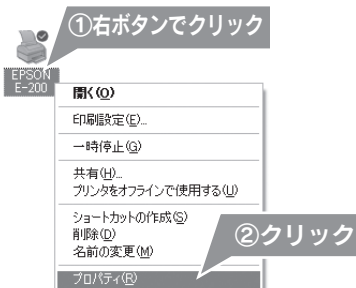
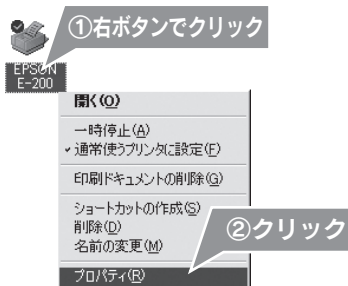
プリンタドライバが正常にインストールされていません。

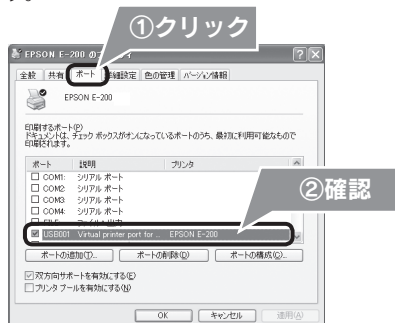
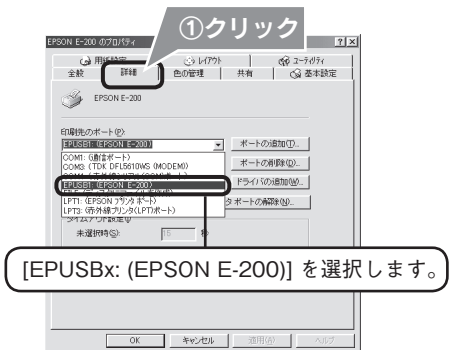
「ドライバの再インストール」をご覧のうえ、プリンタドライバをインストールし直してください。

☞ 本書 95 ページ「ドライバの再インストール」

■ 印刷先のポートの設定を確認

1 E-200 のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。

Windows 2000/XP の場合

Windows 98SE/Me の場合

2 ポートの設定を確認します。

Windows 2000/XP の場合
[ポート] タブをクリックし、[USBxxx EPSON E-200](x には数字が入ります) が選択されていることを確認します。

Windows 98SE/Me の場合
[詳細] タブをクリックし、[EPUSBx: (EPSON E-200)](x には数字が入ります) が選択されていることを確認します。

トラブル対処方法

3 USB 以外のポートが選択されている場合は、［USB］と［EPSON E-200］が表示されているポートを選択して設定し直します。

注意

［ポートの追加］によるポートの設定は行わないでください。

4 印刷ができるかどうかを確認します。

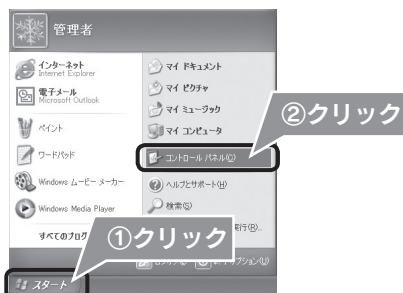
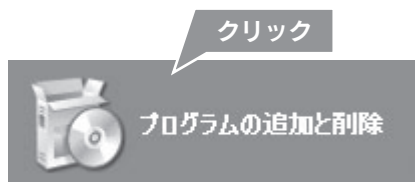
印刷ができなかった場合は、次ページの「ドライバの再インストール」をご覧のうえ、プリンタドライバを削除してから、再度インストールし直してください。

ドライバの再インストール

■プリンタドライバの削除方法

1 本製品の電源をオフにして、USB ケーブルを取り外します。

2 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

3 [スタート] − [コントロールパネル]（Windows 98SE/Me/2000 では [スタート] − [設定] − [コントロールパネル]）の順にクリックします。

4 [プログラムの追加と削除] をクリック（Windows 98SE/Me/2000 では[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリック）します。

5 [プログラムの変更と削除]（Windows 98SE/Me では [インストールと削除] タブ）をクリックし [EPSON プリンタドライバユーティリティ] を選択して [変更 / 削除]（Windows 98SE/Me/2000 では [追加と削除]）をクリックします。

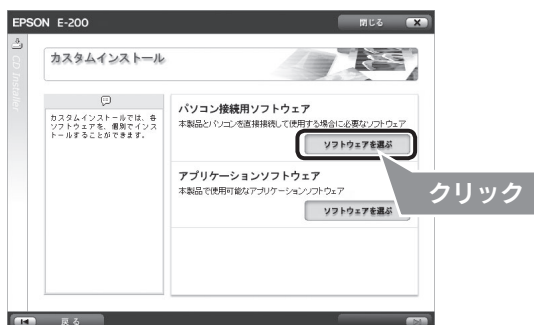
EPSON-E200 を選択し [OK] をクリックすると削除が始まります。画面の指示に従ってドライバを削除します。削除が完了したら、再度ドライバをインストールし直します。

■プリンタドライバのインストール方法

1 本製品の電源をオフにしたまま、USB ケーブルで本製品とパソコンを接続します。

2『ソフトウェア CD-ROM』をパソコンにセットします。

3 以下の画面が表示されますので、「カスタムインストール」を選択します。

4「パソコン接続用ソフトウェア」を選択します。

5［プリンタドライバ］をインストールします。

画面の指示に従ってインストールを進めてください。

トラブルが解決しないときは

本製品をパソコンと接続して使用している場合

本製品をパソコンと接続して使用している場合は、プリンタドライバと同時にインストールされた『E-200 電子マニュアル』をご覧ください。
『E-200 電子マニュアル』の「トラブル対処方法」には、本書に載っていないトラブルの対処方法が記載されています。
☞ 本書 57 ページ「E-200 電子マニュアルの見方」

インターネットに接続できる場合

『E-200 電子マニュアル』をご覧いただいても問題が解決しない、ちょっとわからないことがある。こんなときに、お客様の環境がインターネットに接続できる場合は、インターネット FAQ をお勧めします。
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページに掲載しております。
ぜひご活用ください。(http://www.i-love-epson.co.jp/faq/)
上記『E-200 電子マニュアル』の「インターネット FAQ のご案内」からも接続できます。

プリンタ本体が故障していないかをご確認ください

ノズルチェックパターンを印刷し、本体の動作や印刷機能に問題がないかをご確認ください。
ノズルチェックパターンの印刷方法は、以下をご覧ください。
☞ 本書 69 ページ 「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

ノズルチェックパターンが印刷できた

カラリオインフォメーションセンターへご相談ください。
☞ 本書巻末「各種お問い合わせ先」

お問い合わせの際は、ご使用の環境(パソコンの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など)と、本製品の名称をご確認のうえご連絡ください。

ノズルチェックバターンが印刷できない

故障している可能性があります。
お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。

修理へ出す際は、以下をご確認ください。
☞ 本書 98 ページ「修理 / アフターサービスについて」
☞ 本書 101 ページ「プリンタを持ち運ぶときは」
☞ 本書巻末「各種お問い合わせ先」

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。
☞ 本書巻末「各種お問い合わせ先」

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「トラブル対処方法」、および『E-200 電子マニュアル』の「トラブル対処方法」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないかを必ず確認してください。それでもトラブルが解決しない場合は、本体が故障していないかご確認のうえ、お問い合わせください。
☞ 本書 97 ページ「トラブルが解決しないときは」

修理 / アフターサービスについて

■保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

■補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

■保守サービスに関しての受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理センター（本書巻末の一覧表をご覧ください）

受付時間：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
受付時間：9：00 ～ 17：30

■保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料+技術+部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドアサービス	・指定運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 ・保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 (ドア to ドアサービス料金のみ)	有償 (ドア to ドアサービス料金+修理代)

■製造番号の表示位置

保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。製造番号は、プリンタ底面に貼られているラベルに表示されています。

印刷物（印刷後）の取り扱い

印刷後は、変色を防ぐために以下の内容を参考にして正しい展示･保存を行ってください。正しい展示･保存を行うことによって、印刷直後の色合いを長期間保つことができます。

補足情報

- 一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。
- 各専用紙の取り扱い方法は、専用紙のパッケージに添付されている取扱説明書をご覧ください。

乾燥方法

乾燥していない状態でアルバムなどに保存するとにじみが発生することがありますので、印刷後は印刷面が重ならないように注意して、十分に乾燥させてください。すべての印刷物を広げて乾燥させるスペースがない場合は、重ねて乾燥させることも可能ですが、その場合はまず、それぞれを 15 分程度乾燥させた後、必ず吸湿性のあるコピー用紙などを 1 枚ずつ印刷面に挟んで乾燥させてください。

注意

- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。

保存・展示方法

乾燥後は速やかに保存・展示を行ってください。

■クリアファイルやアルバムに入れ、暗所で保存

光や空気を遮断することで変色の度合いを極めて低く抑える、一番良い保存方法です。

■ガラス付き額縁に入れて展示

空気を遮断する展示方法で、変色の度合いを抑えることができます。

注意

- ガラス付き額縁などに入れた場合も、屋外での展示は避けてください。
- 写真現像室など化学物質がある場所での保存・展示は避けてください。

補足情報

- クリアファイルは、用紙よりも大きいサイズのものをご使用ください。
- ミニフォトシールは、印刷面にシートが密着するタイプのアルバムなどに入れないでください。印刷結果がにじむ場合があります。間に紙を挟んでクリアファイルに入れてください。

プリンタを持ち運ぶときは

1 プリンタからメモリカードを取り出し、用紙を取り除きます。

2 プリンタの電源をオフにします。

3 排紙トレイと用紙サポートを収納します。

4 電源プラグをコンセントから抜き、電源ケーブルを外します。

パソコンと接続している場合は、インターフェイスケーブルを取り外します。

5 取っ手を持って輸送します。

注意

- 直射日光の当たる場所、暖房器具に近い場所、自動車内などの高温になる場所に放置しないでください。本体が変形したり、インク漏れの原因になることがあります。
- インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- 保護材の取り付け時、輸送時には、プリンタは傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。
- 持ち運びの際には、振り回したりぶつけたりしないようにご注意ください。

こんなときは

輸送（郵送など）する場合は

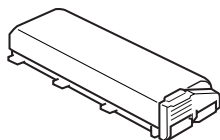
プリンタを衝撃などから守るために梱包材を取り付け、水平に梱包箱に入れて輸送してください。

補足情報

輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

☞ 本書 69 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

バッテリ（別売）について

オプションのリチウムイオンバッテリ（MEALB1）を使うと、AC アダプタを接続しなくても印刷することができます。バッテリをご使用になる前には、必ずバッテリの取扱説明書をお読みください。

リチウムイオンバッテリ
（型番：MEALB1）

⚠警告

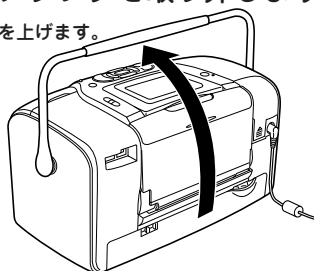
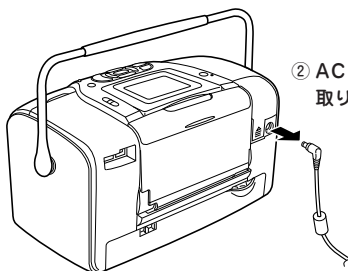
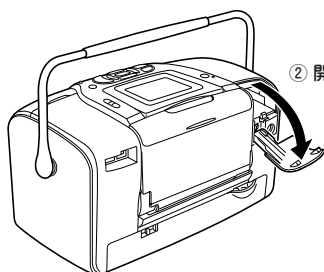
指定のバッテリ以外は使用しないでください。製品やバッテリの故障、爆発の原因になる場合があります。

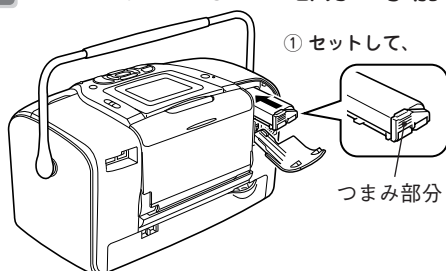
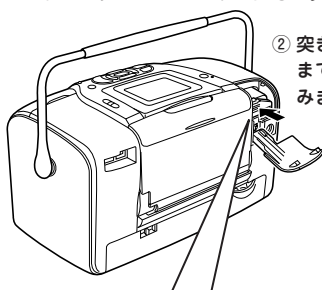
バッテリ使用上のご注意

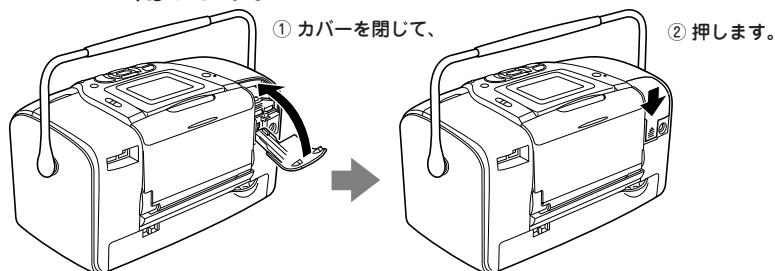
- バッテリは購入時には充電されていませんので、お使いいただく前に必ず充電してください。
- プリンタを使用していないときでも、バッテリは少しずつ放電しています。お使いいただく前にはバッテリを充電することをお勧めします。
- バッテリを長くもたせるためには、できるだけこまめにプリンタの電源をオフにすることをお勧めします。
- バッテリの特性上、十分に充電された状態でも、バッテリが低温になると使用時間が短くなります。バッテリをポケットに入れて暖めたり、予備のバッテリを用意するなどしてください。なお、カイロなどをご使用になるときは、カイロがバッテリに直接触れないよう、ご注意ください。
- バッテリを充電するときは、事前に放電したり、使い切る必要はありません。
- 充電直後や使用直後は、バッテリが温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電は、周囲の温度が 10℃～ 35℃の場所で行ってください。低温または高温の場所で充電すると、十分な充電ができなかったり、バッテリの劣化につながる場合があります。
- 十分に充電しても使用できる時間が著しく短くなったときは、バッテリの寿命と考えられます。このときは新しいバッテリをお買い求めください。
- 長期間使用しない場合は、過放電を避けるためプリンタからバッテリを取り外して保管してください。また、バッテリは高温の場所や湿度の高い場所を避けて保管してください。
- 使用済みのバッテリはリサイクルすることができます。資源を有効に活用するため、充電式電池リサイクル店へお持ちいただくか、自治体の指示に従ってリサイクルにご協力いただきますようお願いいたします。なお、バッテリパックは分解せずにそのままお出しください。

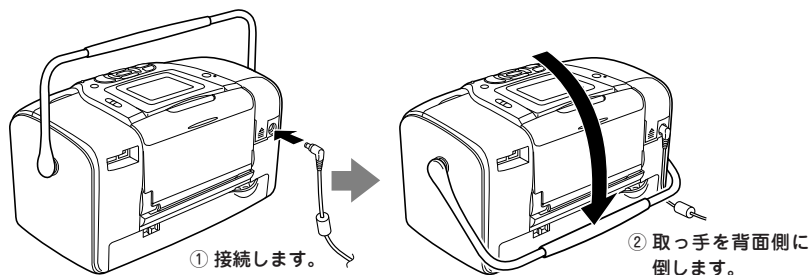
Li-ion

取り付け方法

1 AC アダプタを取り外します。

2 バッテリカバーを開きます。

3 バッテリのつまみの部分を手前にして、プリンタにセットします。

○の図のように、ロックが掛かる位置まで押し込んでください。

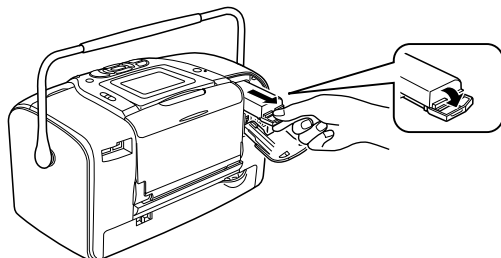
付録

4 バッテリカバーを閉じます。

5 AC アダプタを接続します。

取り外し方法

1 AC アダプタを取り外します。

2 バッテリカバーを開きます。

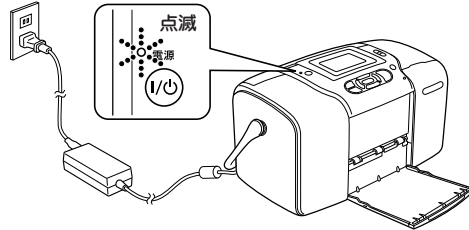
本書 103 ページ「取り付け方法」- 手順 2

3 バッテリのつまみの部分を手前に倒し、取り外します。

4 バッテリカバーを閉じます。

本ページ「取り付け方法」- 手順 4

5 AC アダプタを接続します。

充電方法

本製品にバッテリを取り付け、AC アダプタを接続することで充電ができます。

補足情報

・ バッテリの充電状態（残量）は以下の方法で確認することができます。
電源オフ時：充電中は電源ランプが点滅し、充電が完了すると電源ランプが消灯します。
電源オン時：液晶ディスプレイ上にアイコンが表示されます。

アイコン表示	状態
	バッテリ残量が 67 ～ 100%です。
	バッテリ残量が 33 ～ 66%です。
	バッテリ残量が 15 ～ 32%です。
※赤色点灯	バッテリ残量がほとんどありません。AC アダプタを接続してください。
	バッテリ残量がありません。AC アダプタを接続してください。
	AC アダプタが接続されていて、バッテリは満充電状態です。
※点滅	AC アダプタが接続されていて、バッテリは充電中です。

・ 充電時間は最大約 2 時間半です。
・ 印刷可能時間は約 90 分、印刷可能枚数は L 判写真約 60 枚です。※
※印刷できる時間や枚数はメモリカードの種類やデータのサイズ、その他の状況によって異なります。
上記は次の条件で測定した場合のおよその数値です。
バッテリ：新品のバッテリを満充電で使用
気温　　：25℃
印刷方法：メモリースティックから写真用紙<光沢> L 判サイズに連続印刷

■オートパワーオフ機能について

バッテリ使用時に、何も操作しない状態が約 15 分続くと自動的に電源が切れ、バッテリの無駄な消費を防ぎます。ただし、以下の場合にはオートパワーオフ機能は動作しません。

- プリンタにメモリカードがセットされ、かつパソコンに接続されているとき
- エラーが表示されているとき

プリンタの仕様

機器およびソフト仕様

■プリンタ部基本仕様

ノズル配列	90 ノズル× 6 色 （イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック、レッド、ブルー）
印字方向	双方向最短距離印刷（ロジカルシーキングつき）
解像度	5760dpi × 1440dpi（最大）
紙送り方式	ASF 方式フィリクションフィード
入力データバッファ	64KByte

■インクカートリッジ仕様

形態	6 色一体型インクカートリッジ
型番	ICCL34
推奨使用期間	個装箱に記載されている期限 開封から 6 ヶ月以内
保存温度	保存時：－ 30℃～ 40℃（40℃の場合 1 ヵ月以内） 本体装着時：－ 20℃～ 40℃（40℃の場合 1 カ月以内）
カートリッジ外形寸法	幅 196mm ×奥行き 91.5mm ×高さ 18.8mm

補足情報

・ インクは－ 16℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25℃）で 3 時間以上かけて解凍してから使用してください。
・ インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

■電気関係仕様

＜定格＞

プリンタ

	AC アダプタ使用時	バッテリ（別売）使用時
入力	DC20V、0.6A	DC14.4V、1.4A

AC アダプタ

モデル	A361H
入力	AC100-240V、50-60Hz、0.8-0.4A、42W
出力	DC20V、1.68A

＜プリンタ電気仕様（AC アダプタ使用時）＞

		オプション（別売）非充電時	オプション（別売）充電時
		AC100-120 V 入力	AC100-120 V 入力
消費電力	連続印刷時	約 13W	約 30W
	低電力モード時	約 5.0W	約 27W
	電源オフ時※	約 0.7W	約 26 W
入力電流（連続印刷時）		0.4A	0.7A

※ 消費電力を 0W にするためには、【電源】ボタンで電源をオフにしてから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■総合仕様

プリントヘッド寿命	60 億ショット（1 ノズルあたり）
温度	動作時：10℃～ 35℃ 保存時：－ 20℃～ 40℃（40℃の場合 1 ヶ月以内）
湿度	動作時：20 ～ 80%（非結露） 保存時：5 ～ 85%（非結露）
	湿度（%） 80 55 20 / 温度（℃） 10 27 35 この範囲で使用してください
製品重量	約 2.8kg（インクカートリッジを除く）
製品外形寸法	幅 256mm ×奥行き 305mm ×高さ 167mm（使用時）

■ USB インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0 Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Devices Version 1.1（プリンタ部） Universal Serial Bus Mass Storage Class Bulk-Only Transport Revision 1.0（ストレージ部）
転送速度	480Mbps（High Speed Device）
データフォーマット	NRZI
適合コネクタ	USB Series B
推奨ケーブル長	2m 以下

■カードスロット仕様

カードスロット規格対応	メモリカード
CF Type II スロット[*1]（CF+ and CompactFlash Specification Revision 1.4 準拠）	CompactFlash（3.3V、メモリカードのみ） Microdrive
SmartMedia スロット（SmartMedia Standard 2003 準拠）	SmartMedia（3.3V、最大容量 128MB）
Memory Stick スロット（Memory Stick Standard version 1.3 準拠）	Memory Stick（最大容量 128MB、メモリーセレクト機能付き含む） Memory Stick Duo[*2] MagicGate Memory Stick （最大容量 128MB、著作権保護機能は非サポート） MagicGate Memory Stick Duo[*2] （著作権保護機能は非サポート）
Memory Stick PRO スロット（MemoryStick Standard Memory Stick PRO Format Specification Version1.0 準拠）	Memory Stick PRO （著作権保護機能、高速転送機能は非サポート） Memory Stick PRO Duo[*2] （著作権保護機能、高速転送機能は非サポート）
SD スロット（SD Memory Card Specifications/ PART1. Physical Layer Specification Version1.0 準拠）	SD（Secure Digital） miniSD カード[*2]
MMC スロット（MultiMediaCard Standard 準拠）	MultiMediaCard
xD-Picture Card スロット（xD-Picture Card™ Card Specification Version 1.20 Type M）	xD-Picture Card xD-Picture Card™ Type M

*1：赤外線通信カード（PMPTIR1）もこのスロットに差し込む。
*2：必ず専用アダプタを使用して、本製品にセットする。

● 対応電圧

3.3V 専用または 3.3V/5V 兼用、供給電圧は 3.3V のみ対応
※ 3.3V/5V 兼用メディアへは 3.3V を供給　※メモリカードへの供給電流は最大 500mA
※ 5V タイプのメモリカードは非サポート

● 印刷できる画像ファイル形式

本製品で印刷できる画像ファイルの形式は以下の通りです。

デジタルカメラ	DCF[*1] Version2.0 規格準拠
対応画像ファイルフォーマット	DCF[*1] Version1.0 または 2.0 規格準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG[*2] 形式、TIFF[*2] 形式の画像ファイル
有効画像サイズ	横 80 ～ 4600 ピクセル、縦 80 ～ 4600 ピクセル
最大ファイル数	999 個

*1：DCF は、社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）で標準化された「Design Rulefor Camera File system」規格の略称です。
*2：Exif Version2.21 準拠。

■ Bluetooth（オプション）仕様

Bluetooth ユニットの取扱説明書も併せてご覧ください。

対応プロファイル	説明
Basic Imaging Profile (BIP)	Image Push Feature のみ対応 オブジェクトフォーマット：JPEG 画像 1 枚の受信可能最大サイズ 2.5MB （※データバッファ機能搭載）
Hardcopy Cable Replacement Profile(HCRP)	コンピュータからのワイヤレス印刷 対応 OS：Windows XP

索引

ここに記載する索引は、本製品をパソコンと接続しないで使用する場合に必要な項目です。
パソコンと接続して使用する場合の使用方法の詳細は、『E-200 電子マニュアル』をご覧ください。
以下に『E-200 電子マニュアル』の起動方法が記載されています。
☞ 本書 57 ページ 「E-200 電子マニュアルの見方」

数字

16 面（フォトシール）........17、23、50
1 コマ（情報あり）........18、51
1 コマ（情報なし）........18、51
20 面（インデックス）........17、23、50
2 面........17、23、50
9 コマ........18、51

アルファベット

A　AC アダプタコネクタ........13
B　BT/ 赤外線通信 パスキー設定........18、39
BT 暗号化........18、39
BT 通信モード........18、38
BT デバイスアドレス表示........18、40
BT 本体番号設定........18、38
Bluetooth........巻頭、13、18、109
Bluetooth/ 赤外線通信設定........18、37
D　DPOF........32
E　ExifPrint........17、27
P　P.I.F. 印刷........16
P.I.F. 関連付け........18、52
P.I.M.........17、27
PictBridge........33
U　USB DIRECT-PRINT........33
USB インターフェイスコネクタ........13

五十音

あ　明るさ........17、27
鮮やかさ........17、27
アフターサービス........98
い　インクカートリッジの交換........59
インクカートリッジカバー........13
インク交換レバー........13
インク残量........17、61
印刷後設定........18、48
印刷方法（パソコンとつないで印刷する）........53
印刷方法（メモリカードからの写真印刷）........20
インストール........54、91、95
インデックス........16、17、23、50
う　上半分........17、23、50
え　液晶コントラスト調整........18、79
液晶ディスプレイ........14、15
エッジガイド........12
エラー表示........75
選んで印刷........16、50
お　オートシートフィーダ........12
オートフォトファイン........17、27
か　外部記憶装置 /Bluetooth ユニット
接続コネクタ........13
外部機器印刷設定（イメージ）........18、34
拡大印刷（ズーム印刷）........28
画質........17、26、27
画質調整........17、27
画面表示設定........18、51
き　ギャップ調整........17、73
け　携帯写真印刷........17、27
さ　サービス・サポート........98
し　シール印刷位置調整........18、31
時刻印刷........17、18、25、50
自動画質補正........17、27
シャープネス........17、27
写真用紙 /L 判........17、22、50
写真用紙 / カード........17、22、50
写真用紙 / ハガキ........17、22、50
修理........98、巻末
仕様........106

初期設定に戻す……18、19
す　ズーム印刷……28
すべて印刷……16、50
スライドショー……16、47
せ　赤外線通信カード……巻頭、18、41
セットアップ……17、18
セピア……17、27、33、50
そ　操作パネル……12、14、75、79
ち　長期間使用しない……67、102
て　デジタルカメラから直接印刷する……33
電源ランプ……14、15
電子マニュアル……57、97
と　取っ手……13
トップメニュー……16、18、50
トラブル対処方法……75
の　ノズルチェック……17、69、97
は　排紙トレイ……12
バックアップ……8、18、43、46
バッテリカバー……13
パブリック……38
範囲印刷……16、50
ひ　日付印刷……17、24、50
日付選択印刷……16、50
ふ　フィルタ……17、18、27、50
フォトシール（ミニフォトシール）
……巻頭、17、22、23、29、50
フォルダ選択……18、46
フチあり……17、23、50
フチなし……17、23、50
フチなしはみ出し量調整……18、87
プライベート……38
プリントヘッド……65、69、73、107
へ　ヘッドクリーニング……17、69、72
ほ　ボンディング……38
み　ミニフォトシール……巻頭、17、22、29
め　メモリカード……7、20、43、108
メモリカードスロット……12
メモリカードランプ……14、15
メンテナンス（お手入れ）……17、59
も　持ち運び（輸送）……101
モノクロ……17、27、50
ゆ　ユーザーお好み設定……18、49
よ　用紙サポート……12
用紙種類……22
用紙選択……17、18、50
用紙詰まり（用紙が詰まった）……82
り　リチウムイオンバッテリ……巻頭、102
れ　レイアウト……17、18、23、30、50
わ　ワイヤレス印刷……36、41

補足情報

操作パネル上のボタンの名称や機能については、以下をご覧ください。

☞ 本書 14 ページ「操作パネル部」

Apple の名称、Macintosh、iMac は Apple Computer,Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。

MagicGate、マジックゲートメモリースティック、マジックゲートメモリースティック Duo、メモリースティック、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo、および MEMORY STICK PRO、Memory Stick ロゴはソニー株式会社の登録商標または商標です。
SD メモリカード、SD ロゴは、（株）東芝、松下電器産業（株）、米国 SanDisk 社の商標です。
xD-Picture Card、xD-Picture Card ロゴは富士写真フイルム（株）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

Bluetooth は、その権利者が保有している商標であり、セイコーエプソンは、ライセンスに基づき使用しています。
本製品は USB DIRECT-PRINT に対応しています。本製品は USB DIRECT-PRINT 対応プリンタに直接接続し、デジタルカメラのモニタ上で写真選択や印刷開始を指示することができます。
EPSON PRINT Image Matching、PRINT Image Framer は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。本文中で用いる P.I.F. は PRINT Image Framer の略称です。

Microsoft®Windows® 98SE operating system 日本語版、Microsoft®Windows® Millennium Edition operating system 日本語版、Microsoft®Windows® 2000 operatingsystem 日本語版の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98SE、Windows Me、Windows 2000 と表記しています。Microsoft®Windows® XP Home Edition operating system 日本語版、Microsoft®Windows® XP Professional operating system 日本語版の表記について本書中では、Windows XP と表記しています。
また、Windows 98SE、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 98SE/ Me」のように Windows の表記を省略することがあります。
本製品が対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。
Mac OS 9.1 ～ 9.2.x/Mac OS X v 10.2、v 10.3
本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、それぞれ「Mac OS 9」、「Mac OS X」と表記していることがあります。
また、アップルコンピュータ社製のコンピュータを総称して「Macintosh」と表記していることがあります。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）
刑法　　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　　第 1 条、第 2 条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　- 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C61000-3-2 に適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準に適合していると判断します。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

各種お問合せ先

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネットFAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話 0570－090－090 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
050-3155-8011 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）
上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、(042) 589-5250におかけくださいますようお願いいたします。

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌(011)221－7911　東京(042)585－8500　名古屋(052)202－9532　大阪(06)6397－4359　福岡(092)452－3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京　TEL(03)5321-9738　　大阪　TEL(06)6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。　http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp またはフリーコール 0120－251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 6（A）

MEMORY STICK PRO

本製品は、PRINT Image Matching III に対応しています。
PRINT Image Matchingに関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。PRINT Image Matching に関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

Printed in XXXXXX XX.XX-XX　XXX